

成蹊大学社会調査演習 2024年度報告書

—— 2024年社会階層とライフコース全国調査 ——

成蹊大学社会調査士課程監修

那波 泰輔編





班長



教員



ディスカッション1



ディスカッション2



分析1



分析2



発表会

成蹊大学社会調査演習 2024 年度報告書
——2024 年社会階層とライフコース全国調査——

成蹊大学社会調査士課程監修
那波 泰輔編

目次

はじめに	1
序章 調査の概要	2
第 1 章 遊び断念の経験	3
第 2 章 エコ習慣	13
第 3 章 外食の経験	22
第 4 章 募金の経験	31
資料 A 用語解説	40
資料 B 基礎集計	42
資料 C フィールド調査ガイド、インタビューガイド	70
資料 D 調査票	73

はじめに

本書は、2024 年社会階層とライフコース全国調査の報告書です。成蹊大学文学部現代社会学科の社会調査演習という授業の一環として、実施されました。授業は 2006 年度にはじまり、教員 1 名と学生で進めました。社会調査士課程の実習科目であり、全員が課程履修者です。

調査では、人びとが多様性についてどのように考えているのかを、明らかにすることを目的とします。20～60 歳代の人びとを対象として、ウェブ（オンライン）調査を行いました。さらに、その結果を踏まえてフィールド調査とインタビュー調査を実施しました。

調査を実施し、報告書を作成するにあたって、多くの方々からご協力いただきました。回答してくださった方々、インタビュー対象者の方々に深く感謝いたします。成蹊大学現代社会学科の先生方、成蹊大学教務部の方々には、社会調査士課程の運営環境を整えていただきました。

この報告書は成蹊大学図書館、成蹊大学ホームページでもご覧いただけます。

2025 年 3 月 成蹊大学社会調査士課程

成蹊大学文学部現代社会学科 社会調査士課程 調査・実習指導助手 那波 泰輔

序章 調査の概要

成蹊大学文学部現代社会学科

那波 泰輔

(1) 調査名

2024 年社会階層とライフコース全国調査。略称は SSL-2024。対象者への一般名は持続可能な社会についてのアンケート。

(2) 調査実施者、調査実施責任者

実施者：成蹊大学社会調査士課程。

実施責任者：那波 泰輔（成蹊大学文学部現代社会学科 社会調査士課程 調査・実習指導助手）。

実施委託先：クロス・マーケティング。

(3) 調査方法、調査期間

調査会社モニター2697 人を対象に、ウェブ調査を 2024 年 7/30（火）～8/5（月）に実施した。

(4) 母集団、サンプリング、標本

母集団：日本在住の全国 20 代～60 代の個人（年齢は回答時点）。

サンプリング：モニターを 4 エリア、性別、10 歳ごと年齢によって、2020 年国勢調査の人口に比例させて割付し、先着順に回収した。

標本：有効回収 2697 ケース。2 つのチェック用質問を設置した。チェック用質問が 1 つでも不正解のケースを除外した場合と、除外しない場合とで、結果に大きな変化はみられなかったため、2697 ケースで分析をおこなった。

(5) 倫理審査

成蹊大学研究倫理委員会「人間を対象とする研究倫理・研究計画等審査」で承認を受けた（審査結果番号 SREC24-5）。

第1章 遊び断念の経験

——「大人になってからいくより楽しい気がしてて」——

成蹊大学文学部現代社会学科

櫻井 杏南（班長）

河野 明日香、坂梨 灯真里、山谷 ひなの

第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように遊びを断念することを経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時に自信があった人ほど、部活や習い事など身近に誇れることがあるが、それにお金がかかるため、テーマパークを断念するだろう。募金経験がある人ほど、震災や保護活動などを自分事として捉え、もしものときに備えて貯金するためテーマパークを断念するだろう。

仮説2 テーマパーク断念経験がある人ほど、身近なことに幸せを感じやすいため、幸せを感じるだろう。テーマパーク断念経験がある人ほど、節電・節水などを当たり前と思わないため、国連SDGsのうちエネルギーを重視しないだろう。

メンバー

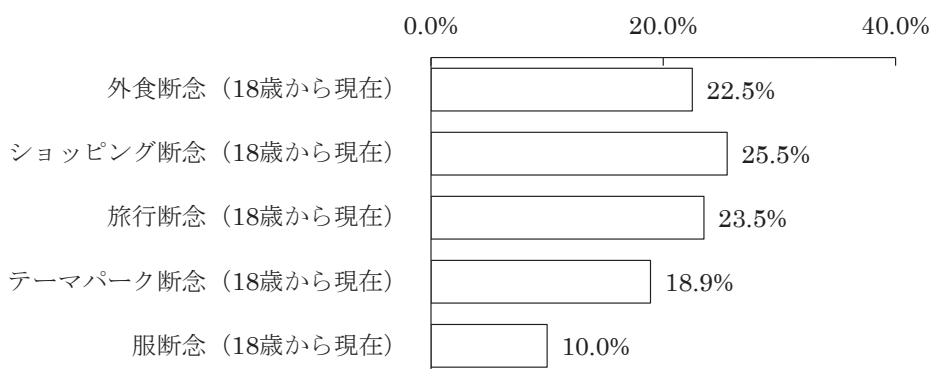


図 1 仮説



図 2 主な従属変数の質問と分布

「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）



(注) $N=2697$ 。

第 2 節 変数と分布 (図 2)

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）」と質問した（質問と項目は図 2）。選択肢は子どものころから 18 歳までに経験、18 歳からこれまでに経験、経験ないであった。回答のうち 18 歳からこれまでに経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

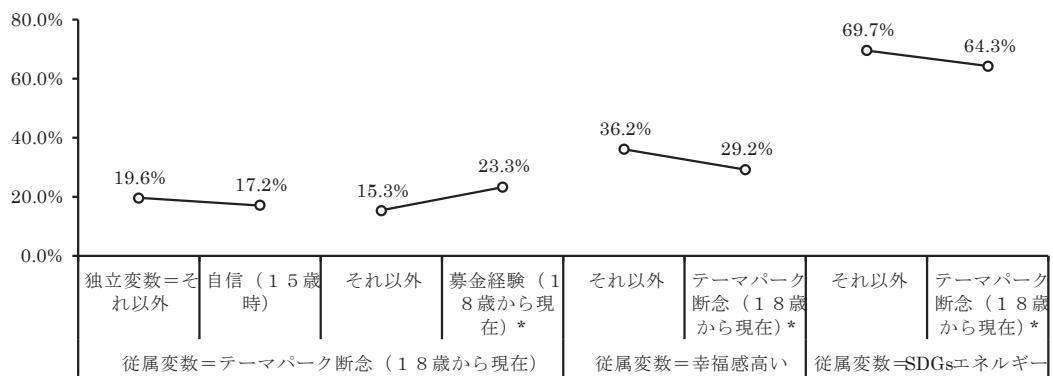
15 歳時の自信では、「以下のことはどれにあてはまりますか。（それぞれひとつずつ）」と質問し、「15 歳時の自信（5 が自信ある、1 が自信ない）」について 1=自信ない、3=中間、5=自信あるまで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に自信あるとして 1 を、1～3 に 0 を割り振った。

18 歳から現在までの募金経験は「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）」と質問し、18 歳からこれまでの経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

現在の幸福感では、「以下のことはどれにあてはまりますか。（それぞれひとつずつ）」と質問し、「現在の幸福感（5 が幸せ、1 が不幸）」について 1=不幸、3=中間、5=幸せまで 5 段階で測定した。そのうち、4～5 に幸せとして 1 を、1～3 に 0 を割り振った。

エネルギーは、「国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、日本社会にとって大切な 8 個（全体の半分）は、どれだと思いますか。（必ず 8 個選択）」で、「大切な 8 個」と質問し、エネルギーの項目について、「大切な 8 個」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

図 3 比率の比較



（注） $N=2697$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

第 3 節 仮説の検証（図 3）

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、18 歳から現在までに募金をしていた人ほど、有意に 18 歳から現在までにテーマパークを断念していた。しかし、15 歳時に自信があった人ほど、18 歳から現在までにテーマパークを断念していなかった（有意な差がなかった）。仮説ではテーマパークを断念するだろうと予想した。

以上から、仮説 1 は一部支持された。

仮説 2 について、18 歳から現在までにテーマパークを断念した人ほど、有意に SDGs のエネルギーが大切だと考えていなかった。しかし、そうした人ほど、有意に不幸であった。仮説では幸せだろうと予想した。

以上から、仮説 2 は一部支持された。

第 4 節 フィールド調査（図 4）

フィールド調査 1

概要

2024 年 11 月に櫻井・山谷・坂梨が、東京都水道橋駅の近くに位置する東京ドームシティでフィールド調査を実施した。東京ドームシティのアトラクションズは 10：00 から 20：00 まで営業している施設である。東京ドームシティはアトラクションズの他にもスパやコンサートホール、ショッピングモールなど様々な施設がある。

時系列の記録

10：30 に到着し、フィールド調査がスタートした。はじめに東京ドームの周辺を歩いて、アトラクションズ内のラクーアゾーンというエリアに行った。お化け屋敷「怨霊座敷」やジェットコ

図 4 フィールド



(注) 左がフィールド 1 (東京ドームシティ)。右がフィールド 2 (あらかわ遊園)。

ースター「サンダードルフィン」など主要なアトラクションが構えていた。

雨が降っていたこともあり、屋外アトラクションは人がほとんどいなかったため、11:30 に室内に移動した。地下にあるジオポリスゾーンという屋内アトラクションエリアにも、「バックダーン」というジェットコースターがあった。ここでは家族連れや小中学生くらいの子供のグループがいて、何度も繰り返し乗車していた。

12:00 に、スタッフの方にインタビューを行った。屋外・屋内それぞれのアトラクションの方に話を伺った。普段の来園者数や客層、利用目的などを伺った。休日は一つのアトラクションで1400 人以上の回数を回すことや、ほかの遊園地に比べて幼い子供が多いこと、コンサートや試合のついでに遊んでいく人がいることなどがわかった。

その後、施設の様子を見ながら 12:30 に昼食を取った。13:30 に水道橋駅に到着し、フィールド調査が終了した。

発見

来場者が多いと予想していたが、当日が雨であったこともあり閑散としていた。全体的に子供連れが多く、室内のアトラクションでは小学生のグループがジェットコースターを楽しんでいた。従業員にインタビューしたところ、意外にも単券ではなくワンデーパスを購入される方が多かった。また、当日は東京ドームで野球の国際大会「WBSC プレミア 12」が行われていたため、外国人来場者が多い印象だった。

感想

来場者が少なかったこともあつてか、従業員の方が丁寧に質問に答えてくれたことが印象的だった。

雨が降っておりアトラクションエリアは閑散としていたが、野球観戦の人がいたため、雰囲気としてはにぎわっていて楽しかった。

フィールド調査 2

概要

2024 年 12 月に河野、山谷、坂梨が、東京都荒川区のあらかわ遊園でフィールド調査を実施した。あらかわ遊園は都内唯一の区立遊園地である。通常は 9 時から 17 時までの営業だが、週末などの夜間開園日は 20 時まで営業している。敷地内にはアトラクションだけでなく、釣り堀や動物とふれあえるエリアもあった。

時系列の記録

14:18 に到着し、フィールド調査がスタートした。はじめに、あらかわ遊園の外にある公園を通過した。日曜日だったこともあり、キッチンカーが立ち並び多くの人が訪れていた。冬にも関わらず、かき氷を出している店が多かった。

14:28 に入園した。ファミリー層が多く賑わっているという印象を受けた。そのため、アトラクションなどの待ち時間も長かった。特に動物とのふれあいができる「どうぶつ広場」に多くの人がいた。また、ファミリー層だけでなくカップルも見られた。

14:42 にどうぶつ広場にて、ひつじややぎとふれあった。ふれあいコーナーでは、小さい子が多く、動物たちを追いかけてまわっていた。

15:14 に観覧車に乗った。観覧車の中からは街の様子を見渡すことができ、遠くには東京スカイツリーや富士山なども見ることができた。

15:40 からスタッフの方にインタビューを行った。客層や繁忙期、環境問題への取り組みなどを伺った。子供が多いだけでなく、金曜・土曜・日曜は大人も多く来園すること、遠足シーズンの秋が最も混雑すること、廃油を利用した取り組みを行っていることなどがわかった。また、最近来園者が増加傾向にあることも判明した。

15:48 にあらかわ遊園をあとにし、近くの揚げパン屋さんにて一個 120 円の揚げパンを食べて、フィールド調査が終了した。

発見

小さな遊園地と聞いていたため人が少ないと予想していたが、日曜日に訪れたこともあり、意外にも来園者が多くいた。子供連れだけでなく若いカップルもいた。夜になるとイルミネーションが点灯されるため冬に訪れる人が多いことがインタビューを通してわかった。また、SDGs の観点では荒川区の取り組みで廃油を用いて発電していることがわかった。遊園地でそのような取り組みがあることは意外だった。

感想

小さい遊園地のイメージがあったため、大人では楽しめないと思っていたが、アトラクションが予想より充実しており、この歳でも非常に楽しめた。

あらかわ遊園周辺には、昔ながらの惣菜やパンがリーズナブルに楽しめる店があり、自転車で訪れている人も多いため、地元の人に愛されているのだろう。私たちが食べた揚げパンは、安い上に味も美味しく、この街に住む人が羨ましくなった。

第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2024年11～12月に、4人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿ってテーマパーク断念経験について、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

山谷：よろしくお願いいたします。①18歳から現在まででテーマパークに行くことを断念された経験はありますか。例えば金銭面とか。

Aさん：んーと、それはあります。

山谷：②どのような理由で行くことを断念されたのでしょうか。

Aさん：大学生になり立ての頃に、「大学生らしい場所」に行きたいという気持ちがあったんですけど、友達と「ここ行かない？」と話してたテーマパークがあまり大学生らしくないと感じたんですね。

山谷：そうだったんですね。大学生らしくないとはどういうことか詳しく教えてください。

Aさん：当時よみうりランドに行こうという話になったんです。よみランって中高生が行くイメージだったので「違うよね」ってなったのもあるし、大学生になったから落ち着いている場所に行きたかった記憶があるな。なんか、中学生・高校生は割と「ウエイイこうよ」みたいな感じだけど大学生はちょっとお高くとまっているようなイメージがあって辞めました。

山谷：ありがとうございます。③行くことを断念したことで何か心境などに変化はありましたか。

Aさん：変化は特にはなかったです。でも、行かなくてよかったなと思いました。

山谷：そうなんですね。ありがとうございます。④次にテーマパークについて一言でいうと何でしょうか。

Aさん：んーと、「非日常」かな。

山谷：ありがとうございます。⑤では最後になりますが、持続可能な社会の為に大学生に何かアドバイスはありますか。

Aさん：早く寝て、電気をずっとつけっぱなしにしないようにするというのももちろんだけど、きっとこれからレジ袋が廃止されたみたいに色々変化が起きて行くと思うので、その持続可能な社会に向けた色々な変化を受け入れられるマインドを作っておくといいと思います。あと、大学生って若いからあなたたちが受け入れて新たなことを考えられたりするといいいんじゃないでしょうか。

山谷：その通りですね。これでインタビューを終了となります。ありがとうございました。

坂梨：では、よろしくお願いいたします。まず最初に、①テーマパークを断念した経験はありますか？

Bさん：あの一、行ったんだけど、急遽帰ってきたって感じです。

坂梨：そうなんですね。②どのような理由だったのですか？

Bさん：子どもが熱出しちゃって。なんか、そのまゐても今思うと大丈夫だったくらいの発熱だったんだけど、当時は自分もよく分かんないから。子育てが。とりあえず怖いから帰ろう、

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん。下段左、 C さん、D さん。

みたいな感じで。

坂梨：なるほど、大変でしたね。ちなみに、③その経験を経て、心境の変化とか、何か変わったことはありましたか？

B さん：んー、それをして、1 人目の時にそうだったじゃないですか。だけど 2 人目の時は、多少熱が出てても別に大丈夫っていう。貫き通して遊ぶっていう経験になりました。そんなになんか神経質にならなくてもいいのかなって。ただ、熱の頻度とか状況にもよると思うんですけど。

坂梨：そうなんです。④では、B さんにとってテーマパークを断念した経験を一言で表すと何ですか？難しいと思いますが…。

B さん：なんだろう。一言で言うと、我慢、忍耐とか。

坂梨：なるほど。では、最後に⑤SDGs について、持続可能な社会のために大学生に何かアドバイスはありますか？

B さん：働きがいも経済成長もっていう面で行くと、これから就職活動すると思うんですけど、けっこう今の若い人って割とすぐ見極めちゃう、辞めちゃう人が多いじゃないですか。人によると思うんですけど、入る会社ってせっかくご縁がある会社だから、やっぱり採用してくれた側の人はそれなりにその生徒さんにかけて、研修とかにもお金もかけて採用してる訳だから、自分の人生だからたしかに自分の思いも大切なんだけど、ちょっと我慢して。やっぱり 2、3 年働かないと分からないんじゃないかなと思うので、何年か働いてそれでもやっぱり違うと思ったらもちろん転職はありだと思うんですけど、入ってすぐに辞めてもその会社のことも何も知らないまま辞めるのはもったいないんじゃないかなーと思う。

坂梨：なるほど。

B さん：あとは、冬でも、この冬も暑いじゃないですか。だから温暖化を防ぐ行為はやっぱり気をつけていかなきゃいけないと思います。電気を使わないとか。

坂梨：たしかにそうですね。これでインタビューは終了になります。ありがとうございました。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	男性、30 代	大卒、IT 企業営業	未婚、なし	カフェ	山谷	アルバイト先の社員の友人	旧知でない
B さん	女性、50 代	短大卒、ネイリスト	既婚、あり	ファストフード店	坂梨	家族からの紹介	旧知でない
C さん	女性、50 代	短大卒、主婦	既婚、あり	対象者自宅	櫻井	家族からの紹介	旧知でない
D さん	男性、30 代	大卒、自営業	既婚、あり	対象者職場	河野	知人からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で（テーマパークとは）	⑤大学生へアドバイス
A さん	大学生の頃によもうりランドに行くことを断念	非日常	持続可能な社会に向けた色々な変化を受け入れられるマインドを作っておくこと
B さん	家族でディズニーリゾートに行こうとしたが諦めた	我慢	就職したらすぐに会社を辞めずにしばらく仕事を続けてみる
C さん	ディズニーリゾートの金額が上がりすぎていて、金銭的に断念	思い出	環境問題を他人事だと思わず、将来のことを考えて生活してほしい
D さん	大学生のときにディズニーに誘われたが、バイトのシフトが減らされて、金銭的に断念	計画的に楽しむ大切さ	周りを巻き込むこと！ワークショップをするなど、周りの人とリサイクルに取り組む

櫻井：では、よろしくお願いします。①まずテーマパーク断念経験について、個人的なエピソードはありますか？

C さん：うーん、そうだなあ。ディズニーのチケットが高すぎて断念したことはあるかな。昔よりすごい値上がりしててびっくりしちゃった。

櫻井：確かにそうですね。②ちなみに、そのお話はどんな理由があったんですか？

C さん：理由って程じゃないけど、従兄の子供たちが地方から関東に遊びに来たときに、せっかくだから連れて行こうと思ってたんです。昔自分の子供を連れていったくらいの値段で考えてたら思いのほかあがってて…。申し訳ないけど家計の負担が大きすぎて次の機会にということ。

櫻井：そうだったんですね。③その経験からなにか気持ちの変化とか、ここ変わったなみたいなものはありましたか？

C さん：変化、なんだろうなー。事前に色々調べたり、うーん、情報を仕入れておくことは必要って学びましたね。

櫻井：なるほど。④では、C さんにとってテーマパークとは何ですか？難しいと思いますけど…。

C さん：えー、難しいね。うーん、なんだろう。でも、子供の時に行ったディズニーとかって

結構記憶に残ってるし、大人になってからいくより楽しい気がしてて。だから子供たちを連れていきたいと思うのかも。となると、思い出かなあ。

櫻井：あー、確かに私も子供の時の記憶はよく残ってます。⑤最後に SDGs について、大学生にアドバイスはありますか？

C さん：SDGs？最近マグロの問題とか漁業の話をよく見るから、環境かな。将来収穫できなくなって食べられなくなるものもあるかも。そう考えたら、環境問題って遠そうだけど近いから、将来のことを考えて暮らしてほしいなって思うね。今の若い子のほうが詳しいだろうから、解決策を考えるくらいのことをしてほしい。

河野：では、よろしくお願いします。①テーマパークを断念した経験はありますか？

D さん：はい、大学生のときに友人にディズニーリゾートに行こうと誘われたけど、金欠で行けなかったの、悔しいね。

河野：それは辛いですね。②何が理由だったのですか？

D さん：ちょうどその時期バイトのシフトが減らされていてお金がなかったんだよね。あと、買いたいものがあって貯金していたのもあるかな。友達には忙しいといったけど、本当はお金がなかったの。

河野：それは仕方ないですね。③その経験で心境の変化はありましたか？

D さん：楽しみを我慢するのではなく、優先順位をつけることが大事だと気づいたよ。

河野：そうなんですな。とてもすてきだと思います。④では、テーマパークを諦めたことについて一言でお願いしまう。

D さん：え！？一言で？一言か（笑）なんだろう。うーん、計画的に楽しむ大切さかな？

俺はわりとすぐにお金をつかってしまう方だったからあんまり急な誘いに乗れるほどのゆとりがなかったんだよね。だから、シフト削られたりしたらもう（笑）

河野：それは重要なことですね。⑤最後に SDGs について、大学生にアドバイスはありますか？

D さん：周りを巻き込むことかな！一人でやっていてもつまらないからね。自分の店では、お客さんの古くなったウェアの回収をして、トートバッグを作ったりしているよ。リサイクルは自分一人でやるよりみんなとやった方が楽しいよね。SDGs に限らず、何に対してもそうじゃないかな？大学生なんて仲間がたくさんいて何でもできると思うよ。がんばって！

河野：素敵な取り組みですね。これでインタビューは終了になります。ありがとうございました。

第6節 困難、メッセージ

フィールド調査で困難に感じたことは、東京ドームに行った際に天気と日時の関係からか、人がいなく、観察をできなかったことである。また、フィールドがとても広く、少し道に迷ってしまった。

インタビュー調査においては、断念した理由が金銭面だけでなく家庭の事情や気持ちの面も明らかになった。しかし、SDGs について詳しく知らない対象者がいたため前もって説明すべきだった。

今回の調査を経て、テーマパークに気軽に行けないこともあるため、1 回の経験を大切にしてい
くべきであると伝えたい。また、フィールドワークとインタビューの結果、テーマパークも私
たち大学生も持続力と行動力が求められる。

第2章 エコ習慣

——「めんどくさくて手間もかかることも、やり続けることが大切」——

成蹊大学文学部現代社会学科

平井 愛（班長）

加藤 夏那、川崎 愛莉、野下 友葉

第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのようにエコ習慣を経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 外食断念経験がある人ほど、節約思考があるため、マイボトルを持ち歩くだらう。家族でクリスマスケーキを食べた経験がある人ほど、日々の節約意識があるため、マイボトルを持ち歩くだらう。

仮説2 マイボトルを持ち歩く人ほど、お金にシビアな生活をしているため、不幸に感じるだらう。マイボトルを持ち歩く人ほど、節約意識があるため、国連SDGsのうち飢餓を重視するだらう。

メンバー



図 1 仮説

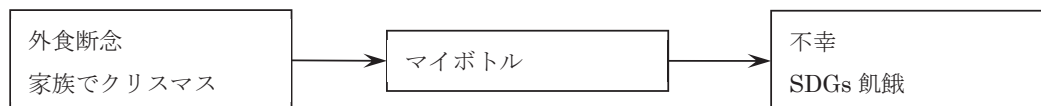
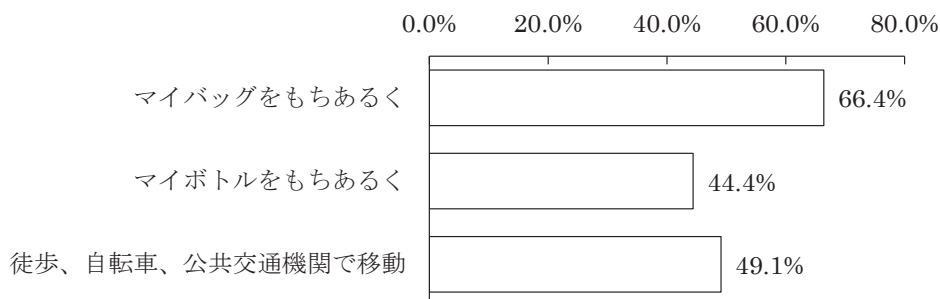


図 2 主な従属変数の質問と分布

ふだん、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしますか。(それぞれひとつずつ)



(注) $N=2697$ 。週 4 日以上行う人の比率。

第 2 節 変数と分布 (図 2)

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「ふだん、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしますか。(それぞれひとつずつ)」と質問した(質問と項目は図 2)。選択肢は毎日、週 6 日、週 5 日、週 4 日、週 3 日、週 2 日、週 1 日、それ以下であった。回答のうち週 4 日以上に 1 を、週 3 日以下に 0 を割り振った。

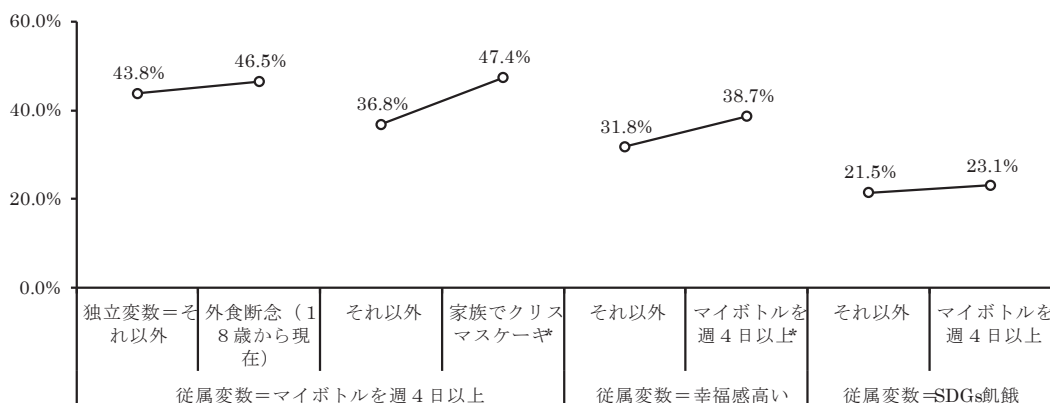
18 歳から現在までの外食断念経験は、「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまでに、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。(それぞれいくつでも)」と質問し、選択肢は「子どものころから 18 歳までに経験」、「18 歳からこれまでに経験」、「経験ない」であった。回答のうち 18 歳からこれまでに経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

家族でクリスマスケーキは、「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。(それぞれひとつずつ)」と質問し、家族でクリスマスケーキに 1 度以上に 1 を、ほばないに 0 を割り振った。

現在の幸福感では、「以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)」と質問し、「現在の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)」について 1=不幸、3=中間、5=幸せまで 5 段階で測定した。そのうち、4~5 に幸せとして 1 を、1~3 に 0 を割り振った。

飢餓は、「国連の持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、日本社会にとって大切な 8 個 (全体の半分) は、どれだと思いますか。(必ず 8 個選択)」で、「大切な 8 個」と質問し、飢餓の項目について、「大切な 8 個」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

図 3 比率の比較



(注) $N=2697$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、15 歳時に家族でクリスマスケーキを食べた経験がある人ほど、有意にマイボトルを持ち歩いていた。18 歳から現在までに外食を断念していた人ほど、マイボトルを持ち歩いていた (有意な差がなかった)。

以上から、仮説 1 は一部支持された。

仮説 2 について、マイボトルを持ち歩いている人ほど、有意に幸福感が高かった。仮説では不幸せだろうと予想した。マイボトルを持ち歩いている人ほど、SDGs の飢餓を大切と思っていた (有意な差がなかった)。

以上から、仮説 2 は支持されなかった。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2024 年 11 月に平井・川崎・加藤・野下が、東京都吉祥寺駅の近くに位置するマイボトルの活用を促すチェーン店のカフェ A (A1・A2・A3・A4・A5・A6、その他のカフェ：カフェ B、カフェ C、カフェ D、カフェ E) でフィールド調査を実施した。

時系列の記録

9:30 にカフェ A1 に到着し、フィールド調査がスタートした。店内はマイボトル使用者が 1 名いたが、店内用マグカップを使用している人が大半であった。また、実際にレジで注文する際に店内であることを伝えると店内用のマグカップで良いかと尋ねられた。

同様に、10:50 にカフェ A2、カフェ A3、11:45 にカフェ A4、12:00 にカフェ A5、12:15 にカフェ A6 に来店した。その後、各自がカフェ A 以外のカフェに来店した。

図 4 フィールド



(注) 左がフィールド 1 (カフェ)。右がフィールド 2 (家電量販店)。

12 : 30 にフィールド調査が終了した。

発見

マイボトルを使用している人はほとんどいないと予想していたが、各店舗で数名見受けられた。また、マイボトルを使用している方は環境配慮に興味がありそうな人であることがわかった。マイボトルを使用しないにしても、店内用のマグカップを選択する人が多いことも分かった。カフェ A 以外のカフェではカフェ E などのマイボトルを持ち込むことで割引を受けることができる店とカフェ B のように持ち込みは可能であるが、割引を適用していない店があることがわかった。また、割引を適用している店の方がマイボトルの利用率が高い傾向にあった。

感想

思っていたよりもマイボトルや店内用のマグカップを使用している人が多かった。また、店舗の客層や時間帯によっても使用率は異なることが考えられる。マイボトルを使用している人は環境への意識がありそうな海外の方や中年女性が多く、日頃から意識的にマイボトルを持ち歩いているように見えた。

フィールド調査 2

概要

2024 年 12 月に野下・川崎・加藤が、東京都吉祥寺駅の近くに位置する家電量販店 A でフィールド調査を行った。朝から夜遅くまで営業しており、1 階から 5 階にかけて家電や玩具、旅行用品など様々な商品を扱っている家電量販店である。

建物 4 階のキッチン用品コーナーの中に水筒売り場があり、子供用から大人用、キャンプ用など様々な種類の水筒が並んでいて、通路も広く見やすい印象であった。

時系列の記録

14 : 00 頃に家電量販店 A に到着し、フィールド調査がスタートした。平日だったため、全体的に客が少なく、1 フロアあたり 20 名ほどくらいしか見られなかった。中でも水筒売り場には、

エコバッグを持った客が多かった。時間内で 6 組の客が水筒売り場におり、キャンプ用のような大きめのサイズの水筒を探している人も多かった。また、多くの客が女性でエコバッグを持っていたため、環境配慮に意識が高いことが伺えた。

15:30 にフィールド調査が終了した。

発見（予想との違い）

水筒売り場に来る人は男女関係なく、比率も半々だと予想していたが、実際には女性が 9 割ほどであった。冬は夏ほど水筒の需要が高くなく、水筒を買いに来る人がいないと予想していたが、予想よりも水筒を買いに来る客が多かった。

感想

平日の昼過ぎにネットでも購入可能な水筒を見にきている客は、水筒に対してのこだわりがあると感じた。男性 1 人の客がおらず、50 代以上の夫婦か主婦が多かったことが意外だったが、平日ということが関係していると考えた。また、水筒売り場にはエコバッグを持った客が 6 組中 5 組と多く、日ごろからマイボトルやマイバックを使用していて SDGs に向けた環境配慮への意識が高いことが伺えた。

第 5 節 インタビュー調査（図 5、表 1、表 2）

2024 年 12 月に、4 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿ってマイボトルについて、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

平井：よろしくお願いします。①早速ですが、マイボトルの使用についての成功・失敗エピソード教えて欲しいです。

A さん：そうですね。白湯を入れた水筒の蓋をちゃんと閉め忘れて、鞆の中で溢れていたこと。何度もあります…。

平井：私もよくやってしまいます。ふたを閉め忘れるの。ありがとうございます。②ではマイボトルを持ち歩くようになったきっかけがあれば教えていただきたいです。

A さん：そうですね。親友からスターバックスのタンブラーをプレゼントされたことがきっかけです。その親友と頻繁にスタバでお茶するために、持ち歩くことが身についたと思います。

平井：いいですね。③では、マイボトルを持ち歩くことによって起こった良い変化とか、逆に起こった悪い変化とかはありますか？

A さん：良い変化は、水筒に水やお茶を持ち歩くようになったら、ペットボトルの購入はほとんどしなくなったことですかね。

平井：確かにそうですね。④では A さんにとってマイボトルとは一言で何ですか？

A さん：外出時のマストアイテムじゃないですか。

平井：なるほど。では最後です。⑤持続可能な社会のために、インタビュー結果を踏まえ大学生へアドバイスをお願いします。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん。下段左から、C さん、D さん。

A さん：マイボトルを使うのは小さな行動ですが、まずは1人1人が「できる事から始める」という意識を持つことが大切かと思います。

平井：素敵です。ありがとうございました。

野下：よろしくお願いします。①早速ですが、マイボトルを使用しているの成功・失敗エピソード教えて欲しいです。どこでマイボトルを使用されていますか？

B さん：そうですね。私はジムで使っています。成功談としては、ジムに行ったときに水を買わずに水分補給ができることです。毎日のことだから総合してみるとお得になる！失敗談は、洗い忘れて中身が臭いとかですかね（笑）

野下：なるほど。ありがとうございます。②では、マイボトルを持ち歩くようになったきっかけがあれば教えていただきたいです。

B さん：きっかけは、ジムで水素水の無料サーバーがあることです。水素水は健康にいいし、せっかくだから飲みたいと思いました！

野下：そうなんですね。③では、マイボトルを持ち歩くようになって起こった良い変化とか、逆に起こった悪い変化とかはありますか？

B さん：頻繁に水分補給をするようになりました。

野下：確かにそうですね。④A さんにとってマイボトルとは一言で何ですか？

B さん：節約術。

野下：では最後の質問です。⑤持続可能な社会のために、インタビュー結果を踏まえて大学生へアドバイスをお願いします。

B さん：持続可能ね、それはゴミを減らすっていうのもあるし節約っていうのもあるから、ぜひマイボトルを使うといいと思います。

野下：素敵です。ありがとうございました。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	女性、50 代	大卒、パート職員	既婚、なし	カフェ	平井	知人からの紹介	旧知でない
B さん	男性、50 代	大卒、会社員	既婚、あり	マンションエントランス	野下	家族からの紹介	旧知でない
C さん	男性、30 代	大卒、コーチ	未婚、なし	カフェ	川崎	家族からの紹介	旧知でない
D さん	女性、50 代	高卒、専業主婦	既婚、あり	カフェ	加藤	家族からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で（マイボトルとは）	⑤大学生へアドバイス
A さん	水筒の蓋を閉め忘れて鞆の中で溢れていた	外出時のマストアイテム	「できる事から始める」という意識を持つことが大切
B さん	洗い忘れて中身がくさい	節約術	ごみを減らせて節約にもなるからマイボトルぜひ
C さん	小さいバックにマイボトルに入らなくて不便。たまに邪魔になる。	生命線	ボイ捨てをやめるところから始めよう
D さん	ごみを減らすことと節約することに成功。	節約	めんどくさくて、手間もかかることもやり続けることが大切

川崎：はじめまして。本日はよろしくお願いいたします。

C さん：よろしくお願いします。

川崎：まずはじめに、①マイボトルを使用しているの成功談か失敗談はありますか？

C さん：失敗談ですね。

川崎：なるほど、それはどのようなものでしょうか？

C さん：私はいつも小さいバックを持ち歩いているのですが、マイボトル以外に余計な荷物が増えたりすると、マイボトルがバックに入りきらなくなって、邪魔だなーと感じたことがあります（笑）

川崎：確かにそうですね。私も同じような経験をしたことがあります（笑）次に、C さんが②マイボトルを持ち歩くようになったきっかけを教えてください。

C さん：運動をするときにウォーターサーバーを使うようになったからです。ウォーターサーバーの水と“クエン酸コンク”というクエン酸の濃縮液を混ぜてドリンクを作るので、ペットボトルではなくマイボトルが最適なんです。

川崎：そんなこだわりがあったんですね。では、③マイボトルを持ち歩くようになって起こった良い変化や悪い変化はありますか？

C さん：そうですね。これまでは自販機でペットボトルを買っていて、その都度、お金が 100

円、120 円かかっていたのですが、マイボトルを持ち歩くようになって、節約の意識、自分が環境にやさしいことをしているんだなと自覚できるようになりました。

川崎：ありがとうございます。続いて C さんにとって④マイボトルを一言で表すとしたら何でしょうか？

C さん：私にとってマイボトルとは、生命線ですかね。

川崎：ほう、それはなぜでしょうか？

C さん：やっぱりこの仕事をしていると、生徒さんに指示出しとかアドバイスをするので大声を出すんですね。そうするとすぐ喉が渇くんです。

川崎：なるほど。そのためには、水もたくさん飲むしマイボトルが必要になってくるという事ですね？

C さん：そうです。

川崎：ありがとうございます。それでは最後の質問になります。⑤互持続可能な社会のために、このインタビューを踏まえた大学生へのアドバイスをお願いします。

C さん：わかりました。やっぱりペットボトルって飲むとポイ捨てする人が出てくると思うんですね。

川崎：確かにそうですね。

C さん：その意識を変えて、まずはポイ捨てをやめるところから始めようというところですかね。

川崎：非常に重要なことだと思います。ありがとうございました。

加藤：本日はよろしくお願いします。①早速ですがマイボトルを使用しているの成功・失敗談を教えてください。

D さん：んー、なんだろう。成功したことと言えば、ごみを減らすこととか、節約することですかね。あとは、その日によって、水とかお茶とか好きなものを入れられるところもありますね。

加藤：確かにそうですね。ありがとうございます。②続いてマイボトルを持ち歩くようになったきっかけについて教えてください。

D さん：1 番のきっかけは、節約ですかね。ちりつもなので、毎日の数百円が惜しいなって。自販機も高くなってて、買う手間も省けますし。

加藤：そうですね、わかります。続いて、③マイボトルを持ち歩くようになって起こった、良い変化、悪い変化はありますか？

D さん：やっぱり節約になることですかね。悪い方で言えば、毎日洗わなくちゃいけないのでめんどくさいことが増えることです（笑）

加藤：なるほど。④では、マイボトルを一言で何ですか？

D さん：んー、節約ですかね。

加藤：ありがとうございます。最後の質問になります。⑤持続可能な社会のために、インタビュー結果を踏まえて大学生へアドバイスをお願いします。

D さん：難しいな、マイボトルみたいにめんどくさくて手間もかかることも、やり続けることが大切だと思います。

加藤：確かに大切です。ありがとうございました。

第6節 困難、メッセージ

フィールドワーク調査における困難は、マイボトルを使用している方を探すことである。マイボトルを使用している方は予想よりも多かったが、母数はまだまだ少ないように感じる。また、インタビュー調査における困難は、マイボトルを日頃から活用している方は女性の方が多く、男性のインタビュー対象者を探すことに苦労した。また、マイボトルを活用している方は持ち歩くことが日常の当たり前となっているためにインタビューの回答内容について改めて言語化することが難しく感じた。

マイボトルの活用は近年推奨され増加傾向にあるが、まだまだ十分に定着していないように感じる。マイボトルを活用することで、環境や家計、健康面においても様々なメリットがあるために今後さらに活用が促進されていくだろう。

第3章 外食の経験

——「美味しいものを家族と、家族じゃなくても親しい人と一緒に食べる時間、かな」——

成蹊大学文学部現代社会学科

櫻井 翔隆（班長）

田口 遥、寺田 百花、西山 真優、森橋 采南

第1節 リサーチクエスションと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように外食を経験しているのか、というリサーチクエスションを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 15歳時に習い事をしていた人ほど、習い事の後に外食に行くため、15歳時に外食に行くだろう。15歳時に家族で「国内」旅行をした人ほど、旅先のご飯を食べる機会が多いため、15歳時に外食に行くだろう。

仮説2 15歳時に外食に行く人ほど、人と食事をする楽しさを経験したため、結婚すべきと考えるだろう。15歳時に外食に行く人ほど、多くの異なる境遇の人と接触するため、SDGsのうち不平等を重視するだろう。

メンバー



図 1 仮説

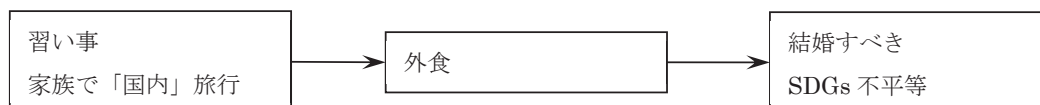
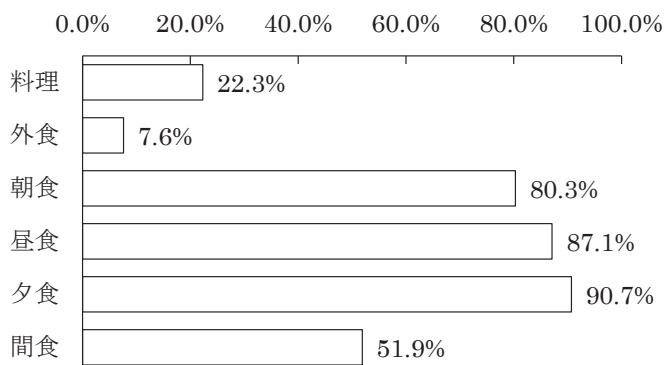


図 2 主な従属変数の質問と分布

「15 歳くらい（中学卒業）」のころ、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしましたか。（それぞれひとつずつ）



（注） $N=2697$ 。週 4 日以上行う人の比率。

第 2 節 変数と分布（図 2）

以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「「15 歳くらい（中学卒業）」のころ、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしましたか。（それぞれひとつずつ）」と質問した（質問と項目は図 2）。選択肢は毎日、週 6 日、週 5 日、週 4 日、週 3 日、週 2 日、週 1 日、それ以下であった。回答のうち週 4 日以上に 1 を、週 3 日以下に 0 を割り振った。

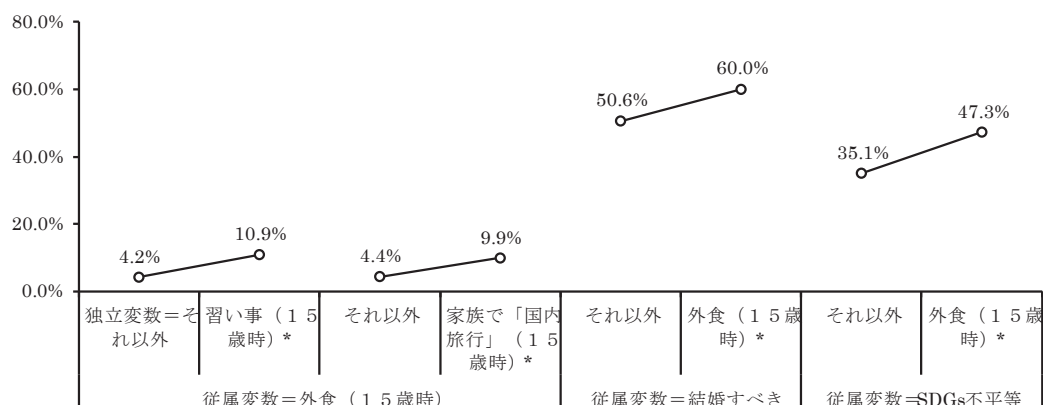
習い事は、「「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。（それぞれひとつずつ）」と質問し、習い事に 1 度以上に 1 を、ほばないに 0 を割り振った。

家族で「国内」旅行は、「「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。（それぞれひとつずつ）」と質問し、「国内」旅行に 1 度以上に 1 を、ほばないに 0 を割り振った。

結婚すべきは「以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）」で、「人は、できるだけ結婚したほうがよい」と質問し、そう思う、ややそう思うと回答した人とした。

不平等は、「国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、日本社会にとって大切な 8 個（全体の半分）は、どれだと思いますか。（必ず 8 個選択）」で、「大切な 8 個」と質問し、不平等の項目について、「大切な 8 個」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

図 3 比率の比較



(注) $N=2697$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、15 歳時に習い事をした人ほど、また 15 歳時に家族で「国内」旅行をしたことがある人ほど、有意に 15 歳時に外食をしていた。

以上から、仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、15 歳時に外食をした人ほど、有意に結婚したほうがよいと思い、有意に SDGs の不平等を大切と思っていた。

以上から、仮説 2 は支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

2024 年 11 月に櫻井、田口、寺田、森橋が、東京都吉祥寺駅北口の近くに位置するファミレス A でフィールド調査を実施した。朝から夜遅くまで営業しており、定休日は存在しない。

ビルの上階に位置し、店内は広く、二人掛けから四人掛けのテーブル席が用意されていた。

時系列の記録

11 : 40 に入店し、フィールド調査がスタートした。店内には 20 数名の客がおり、年配客が多かった。2 人組が 6 組、他はすべて 1 人客であった。そのうち学生は 2 組であった。席は最大 4 人掛けとなっており、店内が空いていることから一人客が四人掛けに案内されている場面もあった。

食事をメインにしているというよりもおつまみとしてサイドメニューを注文する客が多かった。ワインを頼む客も見られ、グラスではなく 250ml や 500ml などデキャンタで頼んでいる様子であった。

11 : 50 以降、人が増え、高校生のグループや大学生二人組、赤ちゃんを連れた母親など若年層

図4 フィールド



(注) 左がフィールド1（ファミレス）。右がフィールド2（武蔵野八幡宮）。

も見られた。また、一人客のサラリーマンも来店していた。

12:40に食事を終え、会計を行った。レジに並ぶと、他にも2組会計を行うために会計の列に並んだ。彼らは私たちよりも先に入店していた人たちである。セルフレジを導入していることから店員が出てくることはなかった。

12:50にファミレスAを退店し、フィールド調査が終了した。

発見

昼時ということもあり、大学生や子連れが多いと予想していた。しかし実際には40～50代ほどの中年の方が多く、学生グループよりも老夫婦が多かった。また、ファミリーレストランということもあり複数人の客が多いと予想したが、一人客も多かった。

感想

平日だったこともあり、昼時のファミリーレストランにしてはどこか落ち着いた雰囲気が流れていた。会社のお昼休みと思われるサラリーマンや制服を着た学校帰りの学生、昼からデキャンタワインを注文している人も多く見受けられ、幅広い客層と各々が自分の時間を過ごしていることが印象的であった。

フィールド調査2

概要

2024年11月に班員5名が武蔵野市の武蔵野八幡宮で行われる大酉祭の三の酉でフィールド調査を実施した。武蔵野八幡宮はJR吉祥寺駅から徒歩で10分ほどのところに位置している。三の酉は朝10時から夜22時まで行われており、入場料は無料で自由に出入りが可能だった。

時系列の記録

18:20にフィールド調査がスタートした。人の姿は多くあり、その中でも小学校低学年以下の子供の姿が目立っていた。出店の数は全部で14店舗であり、規模としてはそこまで大きくない祭りであった。

18:20 頃、会場前にタクシーで母親と幼稚園から小学校低学年くらいの娘二人が訪れた。荷物は少なめで、服装もラフなものだった。境内の中に入ると囃子太鼓の演奏が行われており、人々が群がって鑑賞していた。熊手のお店の周りには大人が並び、お店の人が商売繁盛を願う手拍子をしていた。その中には会社の同僚であろう男女のグループが見られた。お団子と焼き鳥の屋台に人が多く並んでいた。たこ焼きの屋台には行列ができており、女子大生、小学生の子連れ、女子高生らが並んでいた。

18:25 頃、自分の小遣いで団子を買っている小学生を見かけ、小学校低学年くらいの女の子 2 人組が保護者の同伴なくたこ焼きの列に並んでいた。

屋台の端に小さい飲食スペースがあり、そこで買ったものを食べている人々が見られた。子連れや学生が食べている様子であった。

18:50 頃から、神社に参拝する人が増え、行列ができていた。子連れで参拝を行う人は少なく、列に並ぶ人のほとんどは大学生以上の年齢で構成されたグループばかりだった。

19:00 頃にフィールドを離れ、調査を終了した。

発見

武蔵野八幡宮はそれほど広くはないフィールドなので訪れる人も少ないと考えていたが、予想を上回る大人数の参加者で祭りが賑わっていた。人の入れ替わりが激しかったが、常に同じくらいの来場者数であった。

お祭りという親子連れや子供が多いと予想したが、商売繁盛を願う西の市ということもあり、地元の会社員であろう大人の姿も多く見られた。

子供受けの良い甘味の出店が多いだろうと予想したが、甘味は少なく、たこ焼きや焼き鳥など腹持ちのよさそうな食事の出店が多かった。

感想

大人に連れられた幼稚園から小学校低学年くらいの子どもも多く見られた。出店には安価なものが並んでいたため、子どものお小遣いからでも出せそうであった。犬を連れて祭りに参加している人もいたため、近くに住む地元の人が祭りを楽しんでいる印象であった。

第 5 節 インタビュー調査（図 5、表 1、表 2）

2024 年 11～12 月に、5 人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って 15 歳時の外食経験について、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

櫻井：よろしくお願いします。①早速ですが、15 歳時の外食に関する成功・失敗エピソードがあれば教えてください。

A さん：もう忘れられない味、思い出の味ですね。ロイヤルホストで食べたラムステーキ、ラムチョップステーキだったかなあ。今でこそ、ジビエとか有名だけど、当時ジンギスカン以外で食べたラムは初めてで美味しかったの。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、A さん、B さん、C さん。下段左から、D さん、E さん。

櫻井：思い出の味ですか。素敵ですね。15 歳時に外食頻度が多いとのことでしたが②外食の増えたきっかけがあれば教えてください。

A さん：近所の先輩たちに誘われることが多くなったことかな。知り合いが増えに行く頻度も上がっていったかな。ご馳走してもらったり、もちろん親とも行くしね。

櫻井：多くの方との深い関係ということですね。③そのような多くの外食経験の中で起こった良い変化はありますか。

A さん：いい変化…。ありますね。外食っていつでも地元なので、関係のある先輩たちに出くわすことがあるんですよ。高校生とか、大学生の先輩とか、そこで勉強を教わったりしますね。

櫻井：なるほど、コミュニティの場になるわけですね。④それでは、あなたにとって外食を一言で表すとなんですか。

A さん：一言で。よきものですかね。家族にとってリフレッシュだったり、会話が広がるじゃないですか。

櫻井：たしかに、そうですね。では最後に突拍子もないのですが⑤SDGs に関してインタビュー結果を踏まえまして大学生に何かアドバイスはありますか。

A さん：出されたものはありがたく頂け。きれいに食べてごちそうさまが言えれば最高だと思います。

櫻井：私も心がけようと思います。本日はありがとうございました。

寺田：よろしくお願いします。最初に、子供の頃の外食のエピソードがあればお聞きしたいです。

B さん：はい。えっとですね、私の家は毎週末どこしらに外食しに行っていました。

寺田：そうなんですね。週末に行くきっかけとあってありましたか？

B さん：父親が土日休みだったので、外に食べに行くなら家族が揃う週末に行こうっていう感じでしたね。

寺田：いいですね。それによる変化みたいなものはありましたか？

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	女性、30 代	大卒、専業主婦	既婚、あり	対象者自宅	櫻井	知人からの紹介	旧知でない
B さん	女性、30 代	短大卒、会社員	既婚、あり	対象者自宅	寺田	知人からの紹介	旧知でない
C さん	男性、30 代	大卒、飲食店勤務	既婚、あり	対象者職場	森橋	知人からの紹介	旧知でない
D さん	男性、40 代	大卒、会社員	既婚、あり	対象者自宅	田口	家族からの紹介	旧知でない
E さん	女性、50 代	大卒、専業主婦	既婚、あり	対象者自宅	西山	家族からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で（外食とは）	⑤大学生へアドバイス
A さん	初めて食べたラムステーキ	良きもの	出されたものはあり難く頂け
B さん	週末の外食	楽しい時間	ゴミの分別とか身近なところから
C さん	デパートの屋上で食べたハンバーグ	家族にとってのご褒美	ご飯は残さないで食べる
D さん	週末に家族と外食	美味しいものを親しい人と一緒に食べる時間	何か常に取り組んだ活動に挑戦し続けて欲しい
E さん	学期末のお祝いで兄のテーブルマナーに感心した	幸せ	なんでも循環するしやり直せる

B さん：うーん、なんだろう。外食に行くことで家族で話す時間は増えたと思います。家ではみんなバラバラの時間に食事をとっていたので。

寺田：そうなんです。では B さんにとって外食ってどのようなものですか。

B さん：そうですね。うーん。楽しい時間でした。今振り返ってみると毎週末家族で外においしいものを食べに行けるなんて贅沢なことですよ。両親には感謝です。

寺田：たしかにそうですね。次で最後の質問です。SDGs に関することで大学生に何かアドバイスはありますか。

B さん：ゴミの分別とかですかね。身近なところから意識していくといいと思います。

寺田：なるほど。これから意識したいと思います。これでインタビューは終了です。ありがとうございました。

森橋：よろしくお願いします。①まず、15 歳時の外食についてのエピソードを教えてください。

C さん：うーん。あまり経験がないかもしれません。親父が外食嫌いだったので。

森橋：そうなんです。それは C さんは行きたかったけど、あまり連れて行ってもらえなかったという感じですか？

C さん：うん、そういう感じです。行きたかったけどあまり行けなかった。あ、だからたま

にお袋が隣の市のデパートに連れて行ってくれて、その屋上で食べたハンバーグはよく覚えてます。楽しかったし、すごく美味しかった。

森橋：素敵なお話ですね。②デパートで外食するきっかけとあってありましたか？

C さん：はい、自分からお願いしたのがきっかけですかね。

森橋：ありがとうございます。③その経験からなにか変化などありましたか？

C さん：やっぱり、自分の子供たちには美味しいものを食べに連れて行ってあげたいって思ってるかな。

森橋：なるほど。それでは、④C さんにとって外食を一言でいうと何になりますか？

C さん：そうですね、今は家族にとってのご褒美みたいな感じだと思います。自分だけではなくて、奥さんにとっても息抜きになるし、子供たちもすごく楽しみにしているから。

森橋：家族にとってですか、とても素敵です。最後に⑤SDGs に関して大学生へのアドバイスはありますか？

C さん：うーん、ご飯は残さないで食べることかな。そういった基本的なことを自分の子供にも教えられるような大人になってほしいです。

森橋：そうですね。とても勉強になります。これでインタビューは終了です。ありがとうございました。

田口：よろしくお願いします。①まず、15 歳ごろの外食のエピソードがあれば教えてください。

D さん：週末に家族と外食によく行っていました。特別これっていう思い出はないですけど、定期的に外食に行く機会があったって感じです。

田口：定期的にですか。どういうお店に行ってたんですか？

D さん：えー、よく行ってた記憶があるのは、一番多かったのはイタリアン、その次に中華、あとは焼肉とか寿司とかですね。

田口：幅広いですね。②その定期的に外食に行っていたきっかけってありますか？

D さん：きっかけは、私の父が魚の仕事をされていて、いつも魚を食べているので、他の食事、肉を食べたいっていうニーズが根本的にあるのと、週末は家事をお休みして、美味しいご飯と味を理解するために食べに行くというのが理由でした。

田口：素敵ですね。③それがきっかけで何か変化はありましたか？

D さん：今でも家族でよく外食に行っていて、それが習慣になっているかな。外食が大好きなので、趣味って言ってもいいくらい。あと一番大きいのが、今外食の仕事の経営をしていることです。

田口：今に繋がっているんですね。④では、外食を一言で言うとな何になりますか？

D さん：一言か、んー、美味しいものを家族と、家族じゃなくても親しい人と一緒に食べる時間、かな。団欒する時間。

田口：なるほど、素敵な時間です。⑤では最後に、SDGs に関して大学生にアドバイスをお願いします。

D さん：これからの人生を意識高く持って社会に参加して、何か常に取り組んだ活動に挑戦し続けて欲しいです。

田口：頑張ります。これでインタビューは終わりです。ありがとうございました。

西山：よろしくお願いします。まずはですね、①15歳時の外食で印象的なエピソードをお聞きしてもよろしいでしょうか。

Eさん：えー、15歳までの外食といいますと、家族での外食を思い出します。えっとー、私の家族は、新学期が始まる時、学期が終わるとき、節目のときに外食に行っていました。とても田舎だったので、当時外食できるようなお店もそんなに多くない。そんなときでした。地元のステーキの有名な洋食店でした。ナイフとフォークで食事をするというのを初めてしたお店だったので、小学校低学年くらいから15歳時まで引き続き思い出す記憶です。兄がいるのですが、兄のテーブルマナーがとてもきれいで、褒められていたのを覚えています。

西山：ありがとうございます。今お話ししていただいたように、②ご飯を食べに行くようになったきっかけが分かれば教えてください。

Eさん：う、うーん。三人きょうだいで親が共働きだったんですけど、正直親に聞かないときっかけはわかりません。多分子供たちを、一学期間頑張ったねーとねぎらおうとしてくれたんじゃないかな。

西山：ありがとうございます。③その経験を通して何か自分の中で変化したことはありますか？

Eさん：そうですね、やっぱり思い出すとあたたかい気持ち、家族っていいなって気持ちになります。具体的なものなら、先ほども言った洋食を食べるときの作法というか、そういうものを初めて知ることができた、いい経験になったと思います。

西山：それでは、少し難しい質問になってしまうのですが、④15歳時までの外食経験を一言で表すなら何になりますか？

Eさん：幸せ。

西山：幸せ。ふふ、いいですね。それでは最後に⑤私たち大学生に向けて、SDGsに関するアドバイスをお願いします。

Eさん：あの一、すみません。SDGsが具体的にどのようなものかよくわかっていないのですが、若い方に伝えたいことは、どんなことでも循環するというか、物をリサイクルするのと同じように人生も何度もやり直せるから頑張ってください、ということですね。

西山：ふふ、たしかにそうですね。インタビュー調査は以上です。本日はありがとうございました。

第6節 困難、メッセージ

フィールド調査で最も困難に感じたことは、人が多い時間帯を予測することである。15歳時の外食経験を対象としていたため、学生の多い時間帯に調査を行いたかったが予想に反し学生が少なかった。インタビュー調査では、15歳時に外食経験が豊富な人を対象者としたため、条件に当てはまる方を探すのに苦労した。

調査を通して、15歳時の外食経験を家族と結びつけていたが、実際には友人や親しい人との食事の場でもあり、外食は家族とだけの交流の場ではないことが分かった。幼少期からの豊富な外食経験が人間関係の豊かさにも影響を及ぼし、結婚に対する意識を高めているのではないだろうか。

第4章 募金の経験

——「自らこの人たちを助けなくては」——

成蹊大学文学部現代社会学科

沼田 彩花（班長）

市川 晃菜、小西 沙羅、西田 智美

第1節 リサーチクエストと仮説（図1）

この章では、人びとがどのように募金を経験しているのか、というリサーチクエストを検討する。そこで、以下の仮説を立てた。

仮説1 18歳までにショッピングを断念したことがある人ほど、子どもたちに同じ思いをさせたくないため、募金するだろう。18歳までにボランティアをしたことがある人ほど、社会貢献に興味関心を持つため、募金するだろう。

仮説2 募金したことがある人ほど、小さな積み重ねを重要視するため、努力は報われると考えるだろう。募金したことがある人ほど、災害支援の募金をよく見るため、国連SDGsのうち気候変動を重視するだろう。

メンバー

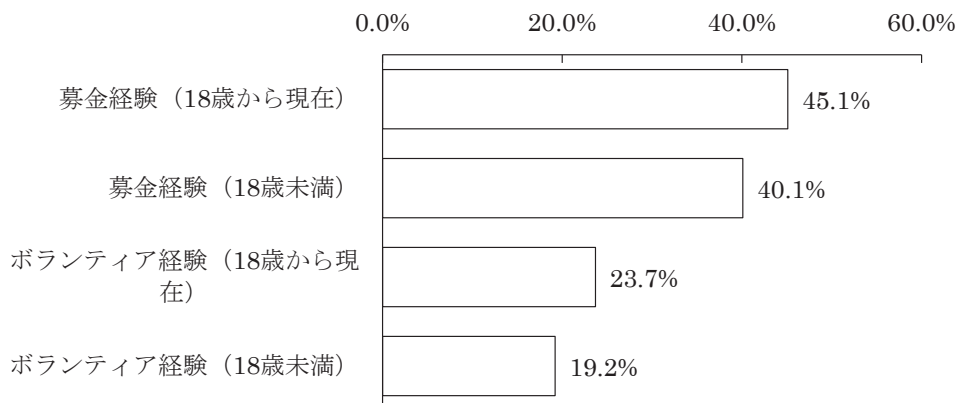


図 1 仮説



図 2 主な従属変数の質問と分布

「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）



（注） $N=2697$ 。

第 2 節 変数と分布（図 2）

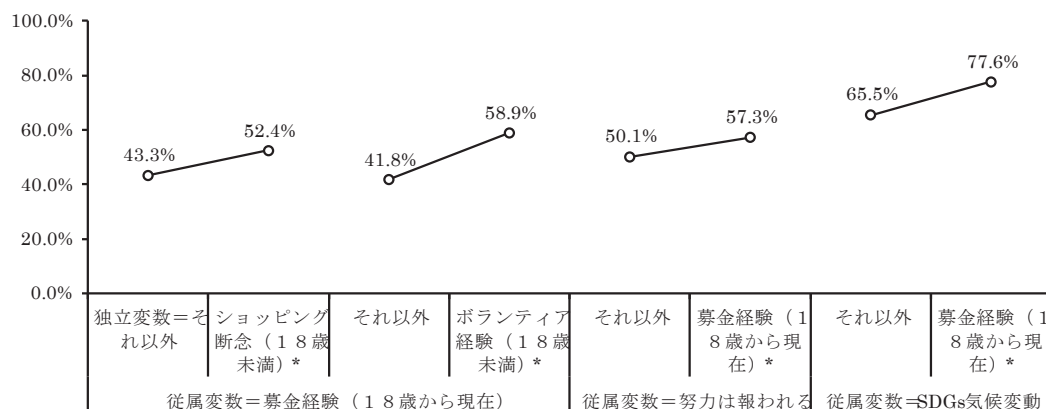
以下では、この章のすべての変数に回答した人を分析対象とする。主な従属変数は「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）」と質問した（質問と項目は図 2）。選択肢は子どものころから 18 歳未満に経験、18 歳からこれまでに経験、経験ないであった。回答のうち 18 歳からこれまでに経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

18 歳未満のショッピング断念経験は、「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまでに、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）」と質問し、選択肢は「子どものころから 18 歳までに経験」、「18 歳からこれまでに経験」、「経験ない」であった。回答のうち 18 歳未満に経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

18 歳未満のボランティア経験は、「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまでに、以下を経験したことがありますか。（それぞれいくつでも）」と質問し、選択肢は「子どものころから 18 歳未満に経験」、「18 歳からこれまでに経験」、「経験ない」であった。回答のうち 18 歳未満に経験に 1 を、それ以外に 0 を割り振った。

努力は報われるは「以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）」で、「人は努力すれば、むくわれると思う」と質問し、そう思う、ややそう思うと回答した人とした。

図 3 比率の比較



(注) $N=2697$ 。*カイ二乗検定で有意確率 $p<0.05$ 。

気候変動は、「国連の持続可能な開発目標 (SDGs) のうち、日本社会にとって大切な 8 個 (全体の半分) は、どれだと思いますか。(必ず 8 個選択)」で、「大切な 8 個」と質問し、気候変動の項目について、「大切な 8 個」にあてはまるに 1 を、あてはまらないに 0 を割り振った。

第 3 節 仮説の検証 (図 3)

カイ二乗検定の結果、仮説 1 について、18 歳未満でショッピングを断念した人ほど、また 18 歳未満でボランティア経験がある人ほど、有意に 18 歳から現在までに募金を行っていた。

以上から、仮説 1 は支持された。

仮説 2 について、18 歳から現在までに募金を行った人ほど、有意に努力は報われると思い、有意に SDGs の気候変動を大切と思っていた。

以上から、仮説 2 は支持された。

第 4 節 フィールド調査 (図 4)

フィールド調査 1

概要

2024 年 11 月に市川・小西・沼田が、東京都吉祥寺駅の近くに位置するフェアトレードショップ A でフィールド調査を実施した。朝から夜まで営業しており、オリジナルの洋服、雑貨、アクセサリーのほか、人と環境にやさしいオーガニック食品や生活雑貨、量り売り洗剤、革靴などが販売されている店舗である。

商業施設にあり、教室の半分ほどのスペースであった。フロアの一角に存在しており、様々な商品が販売されていた。

図4 フィールド



(注) 左がフィールド1 (フェアトレードショップ)。右がフィールド2 (チャリティーバザー)。

時系列の記録

15:30 に到着し、フィールド調査がスタートした。店員は女性3人で、リュックサックを背負った50代くらいの女性が一人おり、服を見ながら店員さんと話していた。

15:40 から16:00 までの間に、30~50代くらいの男女が6人まばらに来店した。半数ほどは店内の洋服などを手に取って見ていた。残りは店の奥までは入らず、通路側の商品を眺めて去っていった。また、男子高校生がチョコを見ていた。

16:00 に店員さんが話しかけてくれた。お店のほとんどが、ネパールやインドから輸入した商品で、それらは現地のNGOに直接依頼して作ってもらっていると話してくれた。店内には複数のパネルが設置されており、各商品の生産地について、現地が抱えている問題や現状などの説明が記されていた。また、大学生が製作したチョコレートを代理販売している話もしてくれた。

16:15 にフィールド調査が終了した。

発見

平日の昼間に行ったためお客さんがいないのではないかと予想していたが、想定よりも多くの人が来店していた。また、服やアクセサリを販売する関係上女性客がほとんどかと予想していたが、男性客も何人か来ていた。同じような商品が並んでいるのではないかと予想していたが、実際は全て一点物でデザインが様々であった。

感想

ワンピースが1万円台、アクセサリが4000円台と、予想よりも商品が高価で、フェアトレードの難しさを感じた。また、服以外に雑貨や菓子なども販売していたため、男女問わず幅広い年齢層の人々に利用されているのだと感じた。

店員さんが優しく丁寧に対応してくれたため、募金に携わる人間は思いやりがあり、他者のためになろうとするのではないかとという予想が正しいのではないかと考えた。

フィールド調査2

概要

2024 年 12 月に小西・沼田が、東京都吉祥寺駅から徒歩約 15 分の団体 A で開催されていたチャリティーバザーA でフィールド調査を実施した。期間は数日間で朝から昼頃まで開催されている。セールの収益は、日本語を母語としない親を持つ子どもたちへの学習支援の活動と平和を考えるキャンペーン活動を支えるために用いられる。

時系列の記録

11:15 に到着し、フィールド調査がスタートした。メンバーは女性 3 人で、奥のカフェではメンバー 2 人とボランティアの方 3 人と外国人のお客さん 1 人の計 6 人が会話を楽しんでいた。

11:20 から 11:35 までの間に、メンバーの 1 人目と話をした。バザーは初日に訪れるお客さんが多く、地元の人や 60 代女性が多く割合を占め、常連さんもいる。先日、YouTube の撮影が入ったと話してくれた。成蹊大生もボランティアとして参加しているという。

11:35 から 11:50 までの間に、メンバーの 2 人目と話をした。店内に並べられた品物を一つ一つ丁寧に紹介してくれて、店の内外を一緒に一周した。食器は 100~200 円、婦人服は 300~1000 円、マニキュアは 10 円と手に取りやすい価格であった。

11:50 から 12:05 までの間に、メンバーの 3 人目と話をした。カフェや団体、バザーの説明をしてくれた。常設のカフェにはだいたい 5、6 人ほどが集まるという。団体はお金を集めるためにバザーやコンサートを企画しており、団体自体は 100 年近くの歴史がある。バザーは全国各地のどこの団体の支部でも開催しており、東京は数か所で開催されていると詳細に話をしてくれた。

12:05 に写真撮影をしてフィールド調査が終了した。

発見（予想との違い）

バザーということでコミュニティセンターなどの施設で行われていると予想していたが、家の一角で開催されていた。また、クリスマスセールということでクリスマスカードや手袋、マフラーなど季節に合った商品のみを販売していると予想していたが、東北の品物やクッキーや乾燥わかめなどの食品、アイシャドウなども置いてあり、幅広い年齢層に対応されているのと感じた。店員（団体のメンバー）は 1 人を想定していたが、実際には 3 人おり、一人一人が私たちに対して温かく話しかけてアットホームな雰囲気を感じた。商品の値段が安いもので 10 円、高くても 1000 円と非常に安く、小学生などでも手に取りやすくなっていると感じた。

感想

バザー利用のお客さんがいなかったため、お客さんの特徴は分からなかった。しかし、最終日の前日にもかかわらず多くの商品が陳列されていたことから、品ぞろえの豊富さを感じられた。多種多様な商品と値段設定から親子連れのお客さんを想像でき、子どももチャリティーに関心を持ちやすい環境であると思った。メンバーの方が心優しく話しかけてくださったことで、フィールド調査 1 同様に、やはり募金に携わる人間は思いやりがあり、他者のためになろうとするのではないかという予想が正しいのではないかと考えた。

第5節 インタビュー調査（図5、表1、表2）

2024年12月に、4人を対象者として半構造化インタビューを実施した。個別に、インタビューガイドに沿って募金について、①エピソードは、②きっかけは、③なにが変わったか、④一言で、⑤大学生へのアドバイスなどが質問された。

市川：それでは、インタビューを始めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

Aさん：よろしくお願いいたします。

市川：はじめに、18歳以降での募金経験はありますか？あれば、その際のエピソードをお聞かせいただきたいです。

Aさん：何度か経験あります。そうだな、パッと思いつくのは、熊本での震災と、能登での震災に募金したことですかね。

市川：どちらも国内で起こった地震に関する募金ということですね。募金をしようと思ったきっかけはなんですか？

Aさん：熊本も能登も、それぞれ好きな漫画の舞台なんです。少しでも復興に貢献できればと思って。

市川：思い入れのある地域なんですね。募金をしてみて、ご自身の心境や価値観に何か変化はありましたか？

Aさん：うーん。やっぱり、より一層その土地に関心を向けるようになりました。思い入れはあるけど、まだ実際に行ったことはなかったので、復興したらいつか行ってみたいなという思いも込めて募金をしたというか。

市川：なるほど。では、募金を一言で表すなら、どう表現しますか？

Aさん：一言！難しいな。じゃあ「ノブレス・オブリージュ」。金銭的なことだけでなく、被災した方々を、その他の地域の人たちが支援する。日本は地震が多いし、そういう支え合いの精神が大事になって思います。

市川：とても素敵ですね。最後に、大学生に対する、持続可能な社会に向けてのアドバイスをお願いします。

Aさん：持続可能か。長く続けることって大事だけど、同じくらい瞬発力も大事だと思っていて。募金の話にも繋がるけど、まずは最初だけでも行動を起こすことが大切なんじゃないかな。それから、大学生にも無理のない範囲で続けていけるといいですよ。

市川：瞬発力、深いですね。インタビューは以上となります。本日はありがとうございました。

小西：よろしくお願いいたします。まず、募金経験のエピソードを教えてください。

Bさん：東日本大震災の時に、指示を出して実は炊き出しに行ったんですよね福島まで。その時に現地まで募金をしてボランティアをしたのが初めてでした。

小西：実際に足を運んでいたんですね。何がきっかけだったんですか？

Bさん：被害がそんなに出てない東京で人があふれてる状態で、夜、YouTubeを見ていたら津波の状況がすごくて、これは本当にすごいことになったなって思って。自らこの人たちを助けなくてはいけないと思ったのがきっかけです。

図5 インタビュー対象者



(注) 上段左から、Aさん、Bさん。下段左から、Cさん、Dさん。

小西：ありがとうございます。次に、その募金をして何か変わった心情などがあれば教えてください。

Bさん：まあ、被災者の人たちと実際に会って、その人たちに手渡しをすることができたときに、感激してくれる、この触れ合いがあったのが来てよかったと感動しました。

小西：現地ならではの变化ですね、ありがとうございます。次に、募金を一言で言うとなんてでしょうか。

Bさん：何かで困っていたりする人の助けになる、自分のできる範囲での助けになる。ただ、募金の使われ先をはっきりしないと募金する人も増えないと思います。

小西：すてきな一言ありがとうございます。最後に大学生へSDGsのアドバイスをいただきたいです。

Bさん：えー、持続するっていうのはルーティーン的确立が大切で、自分が決めたルーティーンをやり続けることっていう意志の強さが、結局は自分の人生の幅を広げるし奥行きも出せるし、到達する地点が高くなると思います。ルーティーンをやり続ける意志があれば、未来は明るいと思います。

小西：奥深いすてきな話をありがとうございます。以上になります、ありがとうございました。

西田：早速ですが始めさせていただきます。1つ目の質問です。①募金に関するエピソードなど何かありますか？

Cさん：最近の話だと、私の勤めている会社で、アニマルセラピーが狙いで、保護猫を譲渡しようっていう取り組みがあって、そのために募金をお願いしますっていうのがありましたね。

西田：ご自身が募金を募る側に携わったということですか？

Cさん：上司とかトップの人たちが、保護猫を引き取るっていうのをやりたいっていう話になって、協力できる人たちは募金をしてくださいって、私は募金する側。

西田：なるほど。ありがとうございます。では、②募金しようと思ったきっかけがなにかありましたら教えてほしいです。

表 1 インタビュー対象者

対象者	性別、年齢	教育、職業	婚姻状態、子	インタビュー場所	担当者	担当者との関係	旧知か
A さん	女性、50 代	大卒、パート勤務	既婚、あり	対象者自宅	市川	家族からの紹介	旧知でない
B さん	女性、60 代	大卒、飲食店勤務	既婚、あり	対象者職場	小西	知人からの紹介	旧知でない
C さん	女性、40 代	大卒、ケアマネジャー	既婚、あり	ZOOM	西田	家族からの紹介	旧知でない
D さん	男性、50 代	大卒、代理店勤務	既婚、あり	対象者自宅	沼田	家族からの紹介	旧知でない

表 2 インタビュー結果

対象者	①エピソード	④一言で（募金とは）	⑤大学生へアドバイス
A さん	熊本と能登で発生した地震への募金	ノブレス・オブリージュ	まず行動を起こす。それから無理のない範囲で続けてほしい
B さん	東日本大震災の被災者に向けた募金と炊き出し	困っている人の助けになる	持続のためにルーティーンを確立する。その意志の強さが自分の幅を広げる
C さん	職場でセラピーアニマルを飼うための募金	思いやりとか優しさかな	地球温暖化対策、自分に何ができるか
D さん	24 時間テレビの募金	愛です	地球環境を大事にするための生活をしていてもらいたいと思います

C さん：じゃあ近い話だと、24 時間テレビを見ていて、その時は、PayPay かなにかで募金ができるっていうやつだったので、まああと震災があったときとかは、募金をしたりっていう感じかな。

西田：手軽さとか災害というのは、確かに取っ掛かりになりやすいですね。では、③募金をしたことになにかご自身の中で変わったこととかありますか？

C さん：会社で猫ちゃんを飼うっていうのは、猫好きの人たちが、やっぱり率先して募金をする。ほかの猫好きの人が募金をしているのを見ると、「あ、募金しなきゃ」って感じ？一応目標金額っていうのを設定してて、募金を管理してる人が随時「目標達成までいくらです」とか言うのを聞くと、「あ、もうちょっと募金しよう」とかね。そういう感じでやりましたね。

西田：目標があると結構募金しようという気になりますね。じゃあ次は、④「募金」を一言で言うならどう表しますか？

C さん：思いやりとか、優しさかな？

西田：確かに、そうですね。ありがとうございます。では最後に、⑤SDGs に関して、何か大学生にアドバイスがあればお願いします。

C さん：環境問題…。私たちが何をできるか、何をしたら歯止めがかかるのかっていうのがわからないけど、地球温暖化かなって。何ができるのか、考えていかないとねって。

西田：ありがとうございます。自分に何ができるか、各々考えて行動するのが大切ですね。

インタビューは以上になります。ありがとうございました。

沼田：それではインタビューを始めていきます。よろしくお願いします。まず、Dさんは18歳から現在までに募金をしたことはありますか。

Dさん：はい、あります。

沼田：おお！それでは、①募金をしたときのエピソード、どんなときにどんな募金をしたかなどのエピソードはありますか。

Dさん：娘の発表会が24時間テレビの関係の会場で行われたので、そのときにしました。

沼田：発表会いいですね。私も24時間テレビの募金したことあります！募金しやすくていいですよ。それでは②募金のきっかけは娘さん、娘さんの発表会という感じですかね。

Dさん：そうですね。せっかく24時間テレビのどこ行くら募金しようと思って。

沼田：いい機会だったということですね。それでは、③募金をしたことで、心の持ちようなどなにかDさんの中で変わったことはありますか。

Dさん：んー、このお金がちゃんと有意義に使われたらいいなって思ったのと、恵まれない人たちが少しでも豊かになればいいなと思いました。

沼田：素敵です。それでは次に、④募金を一言で言うとなんだと思いますか。

Dさん：愛です。

沼田：愛！いいですね。それでは最後に、⑤持続可能な社会のためになにか大学生にアドバイスををお願いします。

Dさん：地球環境を大事にしていくための生活をしていてもらいたいと思います。

沼田：それは例えばどのような生活か、具体例など教えていただいてもいいですか？

Dさん：えーっと、プラスチック製品をあまり使わないようにするとか、地球温暖化を抑えるために我慢するところは我慢するとかです。

沼田：具体的に答えていただきありがとうございます。これで、インタビューは終了になります。ありがとうございました。

第6節 困難、メッセージ

フィールド調査における困難は、募金にちなんだフィールドがあまりなく、フィールドを選定することに時間がかかったことと、フィールドワークで経験できる内容が限られており、フィールドワークで何を吸収できるのかを考えることだった。

インタビュー調査における困難は、募金をしている人は多いわけではなく、また募金をしている人特有の特徴などもないので、適切なインタビュー対象者を選ぶことだった。

実際に会話をしてみて、募金に関する活動やボランティアを行っている人は優しく面倒見の良い人が多いと感じた。そのため、ハードルが高いように思っている、ぜひ気軽に募金やボランティアに参加してほしい。また、募金をする側の立場だけでなく、集める側の立場にもなってみると、新たな心境の変化があるのではないだろうか。

資料 A 用語解説

小林 盾

社会調査

社会調査は、データを収集し、客観的エビデンスを提供する。その結果、人びとのあいだの因果メカニズムを解明することをめざす。

量的調査と質的調査

社会調査はおおきく、アンケートなどの量的調査と、インタビューや参与観察などの質的調査に分かれる。量的調査は一般化できるため、全体像の把握に適する。多数（おおむね 100 人以上）を対象とし、データは数字で収集され、統計分析される。ただし、それらは集約された平均人についての知見のため、いわば一人一人の「顔」がみえない。

これにたいし、質的調査は個別ケースの理解に役立ち、人びとの多様性をビビッドに描きだせる。（おおむね 10 人以下など）少数を対象とし、データは文字や画像など数字以外で収集され、言語によって分析される。ただし、典型例や先端事例であっても全体に一般化できないため、いわば「顔しか」みえないといえる。

母集団と標本

調査で知りたい人の全体を、母集団とよぶ。予算、時間、人員などに制限があるときは、母集団の一部を、標本（サンプル）として調査する。

無作為抽出（ランダムサンプリング）

量的調査で標本の各個人を同じ確率で選ぶことを、無作為抽出する（ランダムサンプリングする）という。標本が無作為抽出されたなら、調査対象者（標本）は、たとえ人数が少なくても、全体（母集団）の偏らない縮図となる。無作為抽出されていないとき、「有意抽出された」という。

統計分析

量的調査の分析対象は変数である。統計分析では、1 変数の分析（分布）、2 変数の分析（グループごとの平均・比率の比較）、3 変数以上の分析（回帰分析）をおこなう。

平均は、変数を 1 つの数字で代表させて、いわば重心を表す。値が 1 と 0 なら、平均は比率（または割合）とよばれ％で表される。

統計的検定、有意確率

有意確率は、3%や 1%など小さいほど、標本での関連や差が大きいことを表す。統計学では一

般に、有意確率が 5%未満のとき ($p<0.05$ のように表記される)、標本での関連や差が十分に大きい
ため、母集団でも関連や差があることが保証される。これが統計的検定であり、標本から母集
団への一般化が理論的に保証される。

フィールドワーク

質的調査をフィールド（現場、現地）へいっておこなうことを、フィールドワークという。イ
ンタビュー、参与観察、非参与観察などが含まれる。しばしば「現場百回」が推奨される。メモす
るためにフィールドノートを持参する。

インタビュー

対象者からちよくせつ回答を収集することを、インタビューという。特定のテーマだけでなく、
しばしばライフコース（人生の軌跡）、ライフヒストリー（人生のふりかえり）、ライフストーリ
ー（物語としての人生）をきく。参与観察のなかでも実施することがある。

半構造化インタビューでは、質問だけ決め、ワーディング（表現）、順序は柔軟に変更する。非
構造化インタビューでは、質問を決めない。構造化インタビューでは、ワーディングや順序は変
更しない。基本は半構造化インタビューである。

また、アポイントのあるフォーマルインタビューと、そうではない、いわば行き当たりばった
りのインフォーマルインタビューという区別もある。基本はフォーマルインタビューである。

データはトランスクリプト（文字起こし）として記録される。

参与観察、非参与観察

フィールドで（村、運動、NPO、劇団などに）役割をもって参加し、当事者とコミュニケー
ション（相互行為）することを参与観察という。通常は四季を経験するために、1年以上かける
（2年が区切り）。1～2回参加の場合、「フィールド調査」とよぶことがある。相手に影響を与え
るし、そのため自分も影響をうける。

もしコミュニケーションなしに観察だけする場合、非参与観察（野鳥観察）とよばれる。当事
者に影響は与えない。刑務所など参与観察ができない場合は、こちらとなる。

可能なら基本は参与観察である。

厚い記述

質的調査の分析対象は事例（ケース、たとえば個人やコミュニティ）である。個人の場合は個
人の人生をおもに分析する。

質的調査では、トランスクリプトなどのデータをもとに、（理由など）データ以上のことを想像
して提示し、「厚い記述」で描く。1 ケースの分析（個人のストーリー）、2 ケースの分析（個人間
の比較）、3 ケース以上の分析（パターン抽出）をしていく。

資料 B 基礎集計

那波 泰輔

分類	問	質問内容	内訳	回答形式
属性	1	性別		単一回答
	2	年齢		単一回答
	3	住まい		単一回答
社会の持続性	4	SDGs		複数回答
	5	規範意識	努力・援助など	単一回答
	6	責任意識		単一回答
健康・美容	7	食習慣	米・肉・野菜など	単一回答
	8	食習慣・15歳時		単一回答
	9	身長・最高血圧	現在	単一回答
	10	体重	18歳時・現在	単一回答
	11	健康状態・幸福感	15歳時・現在	単一回答
	12	ルックス		単一回答
	13	家族経験・15歳時	外食・テーマパークほか	単一回答
	14	剥奪経験	18歳未満・現在	複数回答
	15	困難経験	いじめ・借金ほか	複数回答
	16	豊かさの意識		単一回答
	17	家計		単一回答
考え方	18	恋愛・結婚観		複数回答
	19	支援への意識		複数回答
	20	性的指向		単一回答
	21	戦争への意識		単一回答
	22	言葉のイメージ		自由回答
	23	転機		自由回答
家族・恋愛	24	婚姻状態		単一回答
	25	家族人数		単一回答
	26	恋愛人数		単一回答
学校・仕事	27	学歴		単一回答
	28	就労形態		単一回答
	29	収入	個人収入・世帯収入・貯金	単一回答
生活	30	恋愛・結婚・就職意識		単一回答
	31	恋愛・結婚・就職経験		単一回答
	32	恋愛経験		単一回答
	33	恋愛・結婚経験		単一回答
	34	インタビューへの協力		単一回答

問0 上記の説明・同意書（インフォームドコンセント）をよくお読みいただき、本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

コード	度数	パーセント
1 同意する	2697	100.0
2 同意しない	0	0.0
合計	2697	100.0

問1 現在の性別はどちらが近いですか。

コード	度数	パーセント
0 女性	1326	49.2
1 男性	1371	50.8
合計	2697	100.0

問2 年齢をお知らせください。

コード	度数	パーセント
合計	2697	100.0

問3 住まいをお知らせください。

コード	度数	パーセント
1 北海道	145	5.4
2 青森県	17	0.6
3 岩手県	16	0.6
4 宮城県	55	2.0
5 秋田県	23	0.9
6 山形県	12	0.4
7 福島県	24	0.9
8 茨城県	35	1.3
9 栃木県	37	1.4
10 群馬県	38	1.4
11 埼玉県	162	6.0
12 千葉県	121	4.5
13 東京都	395	14.6
14 神奈川県	215	8.0
15 新潟県	34	1.3
16 富山県	25	0.9
17 石川県	21	0.8
18 福井県	6	0.2
19 山梨県	14	0.5
20 長野県	31	1.1
21 岐阜県	38	1.4
22 静岡県	64	2.4
23 愛知県	153	5.7
24 三重県	35	1.3
25 滋賀県	25	0.9
26 京都府	52	1.9
27 大阪府	222	8.2
28 兵庫県	134	5.0
29 奈良県	27	1.0
30 和歌山県	15	0.6
31 鳥取県	8	0.3
32 島根県	11	0.4
33 岡山県	36	1.3
34 広島県	62	2.3
35 山口県	35	1.3
36 徳島県	22	0.8
37 香川県	25	0.9
38 愛媛県	30	1.1
39 高知県	14	0.5
40 福岡県	116	4.3
41 佐賀県	18	0.7
42 長崎県	22	0.8
43 熊本県	28	1.0
44 大分県	22	0.8
45 宮崎県	11	0.4

46 鹿児島県	25	0.9
47 沖縄県	21	0.8
合計	2697	100.0

問 4 国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、日本社会にとって大切な8個（全体の半分）は、どれだと思いますか。（必ず8個選択）

コード	度数	パーセント
1 貧困	1512	56.1
2 飢餓	600	22.2
3 健康	1872	69.4
4 教育	1768	65.6
5 男女平等	1526	56.6
6 産業と技術革新	1241	46.0
7 不平等	972	36.0
8 水とトイレ	768	28.5
9 エネルギー	1853	68.7
10 経済成長	1759	65.2
11 まちづくり	971	36.0
12 消費と生産	1696	62.9
13 気候変動	1914	71.0
14 海の生き物	895	33.2
15 陸の生き物	674	25.0
16 平和	1555	57.7

問 5 以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

1 日本は、持続可能（サステナブル）な社会をめざすべきだ		
コード	度数	パーセント
1 そう思わない	141	5.2
2 ややそう思わない	341	12.6
3 ややそう思う	1393	51.6
4 そう思う	822	30.5
合計	2697	100.0

2 人は努力すれば、むくわれると思う		
コード	度数	パーセント
1 そう思わない	439	16.3
2 ややそう思わない	819	30.4
3 ややそう思う	1134	42.0
4 そう思う	305	11.3
合計	2697	100.0

3 困っている人がいたら、たすけるべきだ		
コード	度数	パーセント
1 そう思わない	120	4.4
2 ややそう思わない	299	11.1
3 ややそう思う	1599	59.3
4 そう思う	679	25.2
合計	2697	100.0

4 人びとのあいだの不平等は、へっていくべきだ		
コード	度数	パーセント
1 そう思わない	131	4.9
2 ややそう思わない	344	12.8
3 ややそう思う	1448	53.7
4 そう思う	774	28.7
合計	2697	100.0

5 貧しい人は、へっていくべきだ		
コード	度数	パーセント
1 そう思わない	107	4.0
2 ややそう思わない	296	11.0
3 ややそう思う	1433	53.1
4 そう思う	861	31.9
合計	2697	100.0

6 人は、できるだけ恋愛したほうがよい		
コード	度数	パーセント

1 そう思わない	281	10.4
2 ややそう思わない	790	29.3
3 ややそう思う	1241	46.0
4 そう思う	385	14.3
合計	2697	100.0

7 人は、できるだけ結婚したほうがよい コード	度数	パーセント
1 そう思わない	381	14.1
2 ややそう思わない	932	34.6
3 ややそう思う	1064	39.5
4 そう思う	320	11.9
合計	2697	100.0

8 人は、できるだけ子どもをもったほうがよい コード	度数	パーセント
1 そう思わない	375	13.9
2 ややそう思わない	834	30.9
3 ややそう思う	1157	42.9
4 そう思う	331	12.3
合計	2697	100.0

9 結婚するなら、そのまえの恋愛が必要だ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	251	9.3
2 ややそう思わない	700	26.0
3 ややそう思う	1340	49.7
4 そう思う	406	15.1
合計	2697	100.0

10 子どもをもつなら、そのまえの結婚が必要だ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	293	10.9
2 ややそう思わない	752	27.9
3 ややそう思う	1213	45.0
4 そう思う	439	16.3
合計	2697	100.0

問 6 以下の意見について、あなたの考えはどちらに近いですか。（それぞれひとつずつ）

1 人が豊かだったり貧しかったりするの、世の中の責任 (1) か、本人の責任 (4) か コード	度数	パーセント
1 世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	343	12.7
2 2	1148	42.6
3 3	975	36.2
4 本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的	231	8.6
合計	2697	100.0

2 人びとは平等に豊かになるべき (1) か、がんばった人はそうでない人よりお金もちになるべき (4) か コード	度数	パーセント
1 世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	250	9.3
2 2	974	36.1
3 3	1094	40.6
4 本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的	379	14.1
合計	2697	100.0

3 人びとは平等に幸せになるべき (1) か、がんばった人はそうでない人より幸せになるべき (4) か コード	度数	パーセント
1 世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	289	10.7
2 2	998	37.0
3 3	1050	38.9
4 本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的	360	13.3
合計	2697	100.0

4 これはチェック用質問で、かならず「より幸せ (4)」を選んでください コード	度数	パーセント
1 世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	89	3.3
2 2	369	13.7

3 3	322	11.9
4 本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的	1917	71.1
合計	2697	100.0

5 政治は、リベラルに多様性を重視するべき (1) か、保守的に伝統を重視するべき (4) か	度数	パーセント
コード		
1 世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	368	13.6
2 2	1290	47.8
3 3	861	31.9
4 本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的	178	6.6
合計	2697	100.0

問 7 ふだん、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしますか。(それぞれひとつずつ)

1 マイバッグをもちあえるく		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	446	16.5
1 週 1 日	171	6.3
2 週 2 日	159	5.9
3 週 3 日	129	4.8
4 週 4 日	97	3.6
5 週 5 日	187	6.9
6 週 6 日	122	4.5
7 毎日	1386	51.4
合計	2697	100.0

2 マイボトルをもちあえるく		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	1182	43.8
1 週 1 日	107	4.0
2 週 2 日	97	3.6
3 週 3 日	113	4.2
4 週 4 日	116	4.3
5 週 5 日	344	12.8
6 週 6 日	111	4.1
7 毎日	627	23.2
合計	2697	100.0

3 徒歩、自転車、公共交通機関で移動する		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	948	35.2
1 週 1 日	163	6.0
2 週 2 日	131	4.9
3 週 3 日	130	4.8
4 週 4 日	127	4.7
5 週 5 日	370	13.7
6 週 6 日	154	5.7
7 毎日	674	25.0
合計	2697	100.0

4 料理する		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	790	29.3
1 週 1 日	158	5.9
2 週 2 日	150	5.6
3 週 3 日	158	5.9
4 週 4 日	144	5.3
5 週 5 日	225	8.3
6 週 6 日	166	6.2
7 毎日	906	33.6
合計	2697	100.0

5 外食する		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	1541	57.1
1 週 1 日	492	18.2
2 週 2 日	237	8.8
3 週 3 日	132	4.9
4 週 4 日	70	2.6
5 週 5 日	98	3.6
6 週 6 日	39	1.4

7 毎日 合計	88 2697	3.3 100.0
6 朝食 コード	度数	パーセント
0 それ以下	511	18.9
1 週 1 日	58	2.2
2 週 2 日	79	2.9
3 週 3 日	59	2.2
4 週 4 日	76	2.8
5 週 5 日	169	6.3
6 週 6 日	94	3.5
7 毎日 合計	1651 2697	61.2 100.0
7 昼食 (ランチ) コード	度数	パーセント
0 それ以下	309	11.5
1 週 1 日	61	2.3
2 週 2 日	66	2.4
3 週 3 日	66	2.4
4 週 4 日	70	2.6
5 週 5 日	147	5.5
6 週 6 日	146	5.4
7 毎日 合計	1832 2697	67.9 100.0
8 夕食 コード	度数	パーセント
0 それ以下	188	7.0
1 週 1 日	36	1.3
2 週 2 日	30	1.1
3 週 3 日	33	1.2
4 週 4 日	67	2.5
5 週 5 日	96	3.6
6 週 6 日	93	3.4
7 毎日 合計	2154 2697	79.9 100.0
9 三食以外の間食 コード	度数	パーセント
0 それ以下	774	28.7
1 週 1 日	191	7.1
2 週 2 日	272	10.1
3 週 3 日	259	9.6
4 週 4 日	204	7.6
5 週 5 日	228	8.5
6 週 6 日	126	4.7
7 毎日 合計	643 2697	23.8 100.0
10 米、パン、麺 コード	度数	パーセント
0 それ以下	148	5.5
1 週 1 日	54	2.0
2 週 2 日	47	1.7
3 週 3 日	124	4.6
4 週 4 日	110	4.1
5 週 5 日	187	6.9
6 週 6 日	163	6.0
7 毎日 合計	1864 2697	69.1 100.0
11 肉 コード	度数	パーセント
0 それ以下	220	8.2
1 週 1 日	111	4.1
2 週 2 日	203	7.5
3 週 3 日	411	15.2
4 週 4 日	443	16.4

5 週 5 日	470	17.4
6 週 6 日	244	9.0
7 毎日	595	22.1
合計	2697	100.0

12 魚 コード	度数	パーセント
0 それ以下	443	16.4
1 週 1 日	459	17.0
2 週 2 日	474	17.6
3 週 3 日	514	19.1
4 週 4 日	261	9.7
5 週 5 日	212	7.9
6 週 6 日	87	3.2
7 毎日	247	9.2
合計	2697	100.0

13 野菜 コード	度数	パーセント
0 それ以下	185	6.9
1 週 1 日	86	3.2
2 週 2 日	96	3.6
3 週 3 日	178	6.6
4 週 4 日	217	8.0
5 週 5 日	295	10.9
6 週 6 日	255	9.5
7 毎日	1385	51.4
合計	2697	100.0

14 きのこと コード	度数	パーセント
0 それ以下	659	24.4
1 週 1 日	346	12.8
2 週 2 日	330	12.2
3 週 3 日	392	14.5
4 週 4 日	292	10.8
5 週 5 日	278	10.3
6 週 6 日	110	4.1
7 毎日	290	10.8
合計	2697	100.0

15 海藻 コード	度数	パーセント
0 それ以下	767	28.4
1 週 1 日	440	16.3
2 週 2 日	330	12.2
3 週 3 日	333	12.3
4 週 4 日	240	8.9
5 週 5 日	210	7.8
6 週 6 日	94	3.5
7 毎日	283	10.5
合計	2697	100.0

16 豆腐、納豆など豆類 コード	度数	パーセント
0 それ以下	398	14.8
1 週 1 日	319	11.8
2 週 2 日	334	12.4
3 週 3 日	373	13.8
4 週 4 日	301	11.2
5 週 5 日	289	10.7
6 週 6 日	167	6.2
7 毎日	516	19.1
合計	2697	100.0

17 乳製品（牛乳・チーズなど） コード	度数	パーセント
0 それ以下	507	18.8
1 週 1 日	263	9.8
2 週 2 日	230	8.5

3 週 3 日	250	9.3
4 週 4 日	207	7.7
5 週 5 日	214	7.9
6 週 6 日	155	5.7
7 毎日	871	32.3
合計	2697	100.0

18 フルーツ コード	度数	パーセント
0 それ以下	887	32.9
1 週 1 日	342	12.7
2 週 2 日	259	9.6
3 週 3 日	264	9.8
4 週 4 日	172	6.4
5 週 5 日	188	7.0
6 週 6 日	117	4.3
7 毎日	468	17.4
合計	2697	100.0

問 8 では「15 歳くらい（中学卒業）」のころ、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしましたか。
（それぞれひとつずつ）

1 料理する コード	度数	パーセント
0 それ以下	1776	65.9
1 週 1 日	136	5.0
2 週 2 日	86	3.2
3 週 3 日	97	3.6
4 週 4 日	64	2.4
5 週 5 日	91	3.4
6 週 6 日	79	2.9
7 毎日	368	13.6
合計	2697	100.0

2 外食する コード	度数	パーセント
0 それ以下	1950	72.3
1 週 1 日	358	13.3
2 週 2 日	115	4.3
3 週 3 日	69	2.6
4 週 4 日	55	2.0
5 週 5 日	58	2.2
6 週 6 日	32	1.2
7 毎日	60	2.2
合計	2697	100.0

3 朝食 コード	度数	パーセント
0 それ以下	380	14.1
1 週 1 日	43	1.6
2 週 2 日	52	1.9
3 週 3 日	55	2.0
4 週 4 日	57	2.1
5 週 5 日	124	4.6
6 週 6 日	89	3.3
7 毎日	1897	70.3
合計	2697	100.0

4 昼食（ランチ） コード	度数	パーセント
0 それ以下	239	8.9
1 週 1 日	30	1.1
2 週 2 日	39	1.4
3 週 3 日	39	1.4
4 週 4 日	48	1.8
5 週 5 日	102	3.8
6 週 6 日	93	3.4
7 毎日	2107	78.1
合計	2697	100.0

5 夕食		
0 それ以下	166	6.2
1 週 1 日	26	1.0
2 週 2 日	24	0.9
3 週 3 日	36	1.3
4 週 4 日	42	1.6
5 週 5 日	71	2.6
6 週 6 日	72	2.7
7 毎日	2260	83.8
合計	2697	100.0

6 三食以外の間食		
コード	度数	パーセント
0 それ以下	625	23.2
1 週 1 日	168	6.2
2 週 2 日	256	9.5
3 週 3 日	248	9.2
4 週 4 日	223	8.3
5 週 5 日	234	8.7
6 週 6 日	125	4.6
7 毎日	818	30.3
合計	2697	100.0

問 9 現在の身長、最高血圧は何センチ、mmHg くらいですか。(それぞれひとつずつ)

1 身長		
コード	度数	パーセント
125 125 以下	25	0.9
130 130	16	0.6
135 135	12	0.4
140 140	23	0.9
145 145	36	1.3
150 150	209	7.7
155 155	410	15.2
160 160	550	20.4
165 165	432	16.0
170 170	525	19.5
175 175	332	12.3
180 180 以上	127	4.7
合計	2697	100.0

2 最高血圧		
コード	度数	パーセント
125 125 以下	1429	53.0
130 130	491	18.2
135 135	259	9.6
140 140	207	7.7
145 145	70	2.6
150 150	98	3.6
155 155	36	1.3
160 160	38	1.4
165 165	25	0.9
170 170	17	0.6
175 175	7	0.3
180 180 以上	20	0.7
合計	2697	100.0

問 10 体重は何キロくらいですか。(それぞれひとつずつ)

1 18 歳時		
コード	度数	パーセント
40 40 kg 以下	140	5.2
45 45 kg	460	17.1
50 50 kg	569	21.1
55 55 kg	532	19.7
60 60 kg	399	14.8
65 65 kg	283	10.5
70 70 kg	126	4.7
75 75 kg	68	2.5
80 80 kg	41	1.5

85 85 kg以上	79	2.9
合計	2697	100.0

2 現在		
40 40 kg以下	116	4.3
45 45 kg	364	13.5
50 50 kg	425	15.8
55 55 kg	396	14.7
60 60 kg	372	13.8
65 65 kg	346	12.8
70 70 kg	263	9.8
75 75 kg	151	5.6
80 80 kg	111	4.1
85 85 kg以上	153	5.7
合計	2697	100.0

問 11 以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

1 現在の健康状態 (1 が不健康、5 が健康)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	280	10.4
2 2	493	18.3
3 中間	1095	40.6
4 4	585	21.7
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	244	9.0
合計	2697	100.0

2 現在のストレス (1 がストレスある、5 がストレスない)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	437	16.2
2 2	530	19.7
3 中間	1002	37.2
4 4	500	18.5
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	228	8.5
合計	2697	100.0

3 10 歳時の幸福感 (1 が不幸、5 が幸せ)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	206	7.6
2 2	315	11.7
3 中間	1187	44.0
4 4	571	21.2
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	418	15.5
合計	2697	100.0

4 15 歳時の幸福感 (1 が不幸、5 が幸せ)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	250	9.3
2 2	361	13.4
3 中間	1199	44.5
4 4	564	20.9
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	323	12.0
合計	2697	100.0

5 現在の幸福感 (1 が不幸、5 が幸せ)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	247	9.2
2 2	380	14.1
3 中間	1130	41.9
4 4	635	23.5
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	305	11.3
合計	2697	100.0

6 15 歳時の自信 (1 がない、5 がある)		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	318	11.8
2 2	421	15.6
3 中間	1204	44.6
4 4	509	18.9
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	245	9.1

合計	2697	100.0
7 現在の自信（1がない、5がある）		
コード	度数	パーセント
1 不健康・ストレスある・不幸・自信ない	362	13.4
2 2	427	15.8
3 中間	1207	44.8
4 4	502	18.6
5 健康・ストレスない・幸せ・自信ある	199	7.4
合計	2697	100.0

問 12 かりに日本の社会全体を、「ルックス（顔）」で以下の 5 のグループに分けるとすれば、自分はどこに入ると思いますか。（それぞれひとつずつ）

1 15 歳のころ		
コード	度数	パーセント
1 もっともハンサム・美人でない 20%	436	16.2
2 そのつぎの 20%	451	16.7
3 中間の 20%	1329	49.3
4 そのつぎの 20%	348	12.9
5 もっともハンサム・美人な 20%	133	4.9
合計	2697	100.0

2 現在		
コード	度数	パーセント
1 もっともハンサム・美人でない 20%	441	16.4
2 そのつぎの 20%	492	18.2
3 中間の 20%	1387	51.4
4 そのつぎの 20%	277	10.3
5 もっともハンサム・美人な 20%	100	3.7
合計	2697	100.0

問 13 「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。（それぞれひとつずつ）

1 家族で外食		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	691	25.6
1 数年に一度	339	12.6
2 ほぼ毎年	995	36.9
3 毎月以上	672	24.9
合計	2697	100.0

2 家族でショッピング		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	830	30.8
1 数年に一度	345	12.8
2 ほぼ毎年	850	31.5
3 毎月以上	672	24.9
合計	2697	100.0

3 家族でテーマパーク、遊園地		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1286	47.7
1 数年に一度	751	27.8
2 ほぼ毎年	565	20.9
3 毎月以上	95	3.5
合計	2697	100.0

4 家族で「国内」旅行		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1125	41.7
1 数年に一度	725	26.9
2 ほぼ毎年	756	28.0
3 毎月以上	91	3.4
合計	2697	100.0

5 家族で「海外」旅行		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	2319	86.0
1 数年に一度	214	7.9

2 ほぼ毎年	120	4.4
3 毎月以上	44	1.6
合計	2697	100.0
6 家族でお墓まいり		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	802	29.7
1 数年に一度	468	17.4
2 ほぼ毎年	1317	48.8
3 毎月以上	110	4.1
合計	2697	100.0
7 家族で正月におせち料理		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	676	25.1
1 数年に一度	300	11.1
2 ほぼ毎年	1721	63.8
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0
8 家族で夏にプール、海		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1551	57.5
1 数年に一度	562	20.8
2 ほぼ毎年	584	21.7
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0
9 家族でクリスマスにケーキ		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	748	27.7
1 数年に一度	396	14.7
2 ほぼ毎年	1553	57.6
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0
10 こづかいをもらう		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	644	23.9
1 数年に一度	193	7.2
2 ほぼ毎年	644	23.9
3 毎月以上	1216	45.1
合計	2697	100.0
11 習い事にかよう		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1334	49.5
1 数年に一度	187	6.9
2 ほぼ毎年	354	13.1
3 毎月以上	822	30.5
合計	2697	100.0
12 塾で勉強		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1458	54.1
1 数年に一度	193	7.2
2 ほぼ毎年	311	11.5
3 毎月以上	735	27.3
合計	2697	100.0
13 (授業以外で) スポーツをする		
コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1477	54.8
1 数年に一度	219	8.1
2 ほぼ毎年	339	12.6
3 毎月以上	662	24.5
合計	2697	100.0
14 自分の本をかってもらう		
コード	度数	パーセント

0 ほぼない	1044	38.7
1 数年に一度	327	12.1
2 ほぼ毎年	817	30.3
3 毎月以上	509	18.9
合計	2697	100.0

15 自分の誕生日にプレゼントをもらう コード	度数	パーセント
0 ほぼない	883	32.7
1 数年に一度	340	12.6
2 ほぼ毎年	1474	54.7
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0

16 正月にお年玉をもらう コード	度数	パーセント
0 ほぼない	611	22.7
1 数年に一度	209	7.7
2 ほぼ毎年	1877	69.6
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0

17 クリスマスにプレゼントをもらう コード	度数	パーセント
0 ほぼない	1124	41.7
1 数年に一度	332	12.3
2 ほぼ毎年	1241	46.0
3 毎月以上	0	0.0
合計	2697	100.0

問 14 「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。(それぞれいくつでも)

1 外食をあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	1815	67.3
1 18 歳からこれまでに経験	606	22.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	465	17.2

2 ショッピングをあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	1726	64.0
1 18 歳からこれまでに経験	687	25.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	529	19.6

3 旅行をあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	1803	66.9
1 18 歳からこれまでに経験	635	23.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	424	15.7

4 テーマパーク、遊園地をあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	1911	70.9
1 18 歳からこれまでに経験	510	18.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	411	15.2

5 習い事をあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	2134	79.1
1 18 歳からこれまでに経験	291	10.8
2 子供のころから 18 歳未満に経験	343	12.7

6 部活、課外活動をあきらめる コード	度数	パーセント
0 経験ない	2376	88.1
1 18 歳からこれまでに経験	0	0.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	321	11.9

7 塾をあきらめる

コード	度数	パーセント
0 経験ない	2363	87.6
1 18 歳からこれまでに経験	0	0.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	334	12.4
8 (進学、留学、資格など) 勉強をあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2219	82.3
1 18 歳からこれまでに経験	236	8.8
2 子供のころから 18 歳未満に経験	292	10.8
9 引っ越しをあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2367	87.8
1 18 歳からこれまでに経験	218	8.1
2 子供のころから 18 歳未満に経験	133	4.9
10 歯医者、病院にいけない		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2385	88.4
1 18 歳からこれまでに経験	212	7.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	125	4.6
11 必要な食料をかえない		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2335	86.6
1 18 歳からこれまでに経験	241	8.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	152	5.6
12 必要な服をかえない		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2279	84.5
1 18 歳からこれまでに経験	269	10.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	195	7.2
13 家の家賃、ローンをはらえない		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2428	90.0
1 18 歳からこれまでに経験	195	7.2
2 子供のころから 18 歳未満に経験	92	3.4
14 水道、ガス、電気代をはらえない (1 つでも)		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2454	91.0
1 18 歳からこれまでに経験	183	6.8
2 子供のころから 18 歳未満に経験	78	2.9
15 デートをあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2360	87.5
1 18 歳からこれまでに経験	247	9.2
2 子供のころから 18 歳未満に経験	132	4.9
16 恋人との交際をあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2339	86.7
1 18 歳からこれまでに経験	268	9.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	136	5.0
17 結婚をあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2395	88.8
1 18 歳からこれまでに経験	240	8.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	81	3.0
18 出産をあきらめる		
コード	度数	パーセント
0 経験ない	2430	90.1
1 18 歳からこれまでに経験	221	8.2
2 子供のころから 18 歳未満に経験	65	2.4

問 15 では、「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、以下を経験したことがありますか。(それぞれいくつでも)

1 募金をする コード	度数	パーセント
0 経験ない	1060	39.3
1 18 歳からこれまでに経験	1216	45.1
2 子供のころから 18 歳未満に経験	1082	40.1
2 (学校、職場以外で) ボランティア コード	度数	パーセント
0 経験ない	1757	65.1
1 18 歳からこれまでに経験	639	23.7
2 子供のころから 18 歳未満に経験	518	19.2
3 けが、病気で入院する コード	度数	パーセント
0 経験ない	1514	56.1
1 18 歳からこれまでに経験	823	30.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	581	21.5
4 メンタルクリニックを受診する コード	度数	パーセント
0 経験ない	2155	79.9
1 18 歳からこれまでに経験	476	17.6
2 子供のころから 18 歳未満に経験	111	4.1
5 不登校、引きこもり コード	度数	パーセント
0 経験ない	2373	88.0
1 18 歳からこれまでに経験	147	5.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	222	8.2
6 学校、職場でいじめをうける コード	度数	パーセント
0 経験ない	1914	71.0
1 18 歳からこれまでに経験	286	10.6
2 子供のころから 18 歳未満に経験	635	23.5
7 親が離婚、別居 コード	度数	パーセント
0 経験ない	2338	86.7
1 18 歳からこれまでに経験	142	5.3
2 子供のころから 18 歳未満に経験	235	8.7
8 (子ども食堂、フードバンクなどで) 無料の食べものをもらう コード	度数	パーセント
0 経験ない	2589	96.0
1 18 歳からこれまでに経験	78	2.9
2 子供のころから 18 歳未満に経験	37	1.4
9 家族、恋人から虐待や DV をうける コード	度数	パーセント
0 経験ない	2471	91.6
1 18 歳からこれまでに経験	145	5.4
2 子供のころから 18 歳未満に経験	123	4.6
10 無料の塾へいく コード	度数	パーセント
0 経験ない	2639	97.8
1 18 歳からこれまでに経験	0	0.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	58	2.2
11 学校を中退する コード	度数	パーセント
0 経験ない	2541	94.2
1 18 歳からこれまでに経験	0	0.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	156	5.8

12 児童養護施設でくらす コード	度数	パーセント
0 経験ない	2645	98.1
1 18 歳からこれまでに経験	0	0.0
2 子供のころから 18 歳未満に経験	52	1.9
13 働きたいが無職だった コード	度数	パーセント
0 経験ない	2305	85.5
1 18 歳からこれまでに経験	364	13.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	55	2.0
14 行政から借金、借り入れ コード	度数	パーセント
0 経験ない	2573	95.4
1 18 歳からこれまでに経験	124	4.6
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
15 消費者金融から借金 コード	度数	パーセント
0 経験ない	2449	90.8
1 18 歳からこれまでに経験	248	9.2
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
16 自己破産する コード	度数	パーセント
0 経験ない	2600	96.4
1 18 歳からこれまでに経験	97	3.6
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
17 生活保護 コード	度数	パーセント
0 経験ない	2600	96.4
1 18 歳からこれまでに経験	97	3.6
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
18 ホームレスになる コード	度数	パーセント
0 経験ない	2651	98.3
1 18 歳からこれまでに経験	46	1.7
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
19 民事事件で訴えられた コード	度数	パーセント
0 経験ない	2635	97.7
1 18 歳からこれまでに経験	62	2.3
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0
20 刑事事件の被害者となった コード	度数	パーセント
0 経験ない	2629	97.5
1 18 歳からこれまでに経験	68	2.5
2 子供のころから 18 歳未満に経験	0	0.0

問 16 あなたの家計は、以下の「経済的な豊かさ」のグループのうち、どれにあてはまりますか。
(それぞれひとつずつ)

1 10 歳時（実家の状況） コード	度数	パーセント
1 もっとも豊かでない 20%	226	8.4
2 そのつぎの 20%	397	14.7
3 中間の 20%	1437	53.3
4 そのつぎの 20%	474	17.6
5 もっとも豊かな 20%	163	6.0
合計	2697	100.0
2 15 歳時（実家の状況） コード	度数	パーセント
1 もっとも豊かでない 20%	214	7.9
2 そのつぎの 20%	417	15.5

3 中間の 20%	1455	53.9
4 そのつぎの 20%	468	17.4
5 もっとも豊かな 20%	143	5.3
合計	2697	100.0

3 現在 コード	度数	パーセント
1 もっとも豊かでない 20%	265	9.8
2 そのつぎの 20%	439	16.3
3 中間の 20%	1388	51.5
4 そのつぎの 20%	468	17.4
5 もっとも豊かな 20%	137	5.1
合計	2697	100.0

問 17 では、あなたの家計は、以下のグループなら、どれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

1 10 歳時 (実家の状況) コード	度数	パーセント
1 貧困層	413	15.3
2 中間	2093	77.6
3 富裕層	191	7.1
合計	2697	100.0

2 15 歳時 (実家の状況) コード	度数	パーセント
1 貧困層	421	15.6
2 中間	2104	78.0
3 富裕層	172	6.4
合計	2697	100.0

3 現在 コード	度数	パーセント
1 貧困層	516	19.1
2 中間	2036	75.5
3 富裕層	145	5.4
合計	2697	100.0

問 18 (一般に) 恋愛、結婚には、それぞれなにがぜったい必要だと思いますか。(それぞれいくつでも)

1 恋愛感情がある コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	656	24.3
1 恋愛にぜったい必要	1812	67.2
2 結婚にぜったい必要	1056	39.2

2 告白 (プロポーズ) する、される コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1024	38.0
1 恋愛にぜったい必要	1058	39.2
2 結婚にぜったい必要	1287	47.7

3 定期的にデートする コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	930	34.5
1 恋愛にぜったい必要	1522	56.4
2 結婚にぜったい必要	944	35.0

4 定期的に「愛してる」という、いわれる コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1392	51.6
1 恋愛にぜったい必要	1017	37.7
2 結婚にぜったい必要	875	32.4

5 定期的にキスする コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1283	47.6
1 恋愛にぜったい必要	1170	43.4
2 結婚にぜったい必要	915	33.9

6 定期的に性関係がある コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1180	43.8
1 恋愛にぜったい必要	1119	41.5
2 結婚にぜったい必要	1129	41.9
7 いっしょに住む コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1106	41.0
1 恋愛にぜったい必要	572	21.2
2 結婚にぜったい必要	1392	51.6
8 結婚が前提 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1848	68.5
1 恋愛にぜったい必要	849	31.5
2 結婚にぜったい必要	0	0.0
9 子どもをもつことが前提 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1878	69.6
1 恋愛にぜったい必要	328	12.2
2 結婚にぜったい必要	660	24.5
10 男女の組合せ コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1548	57.4
1 恋愛にぜったい必要	714	26.5
2 結婚にぜったい必要	934	34.6
問 19 (一般に) すべての(18 歳未満の)子ども、(18 歳以上の)大人にたいして、本人が希望する なら、国はなにを保障するべきだと思いますか。(それぞれいくつでも)		
1 必要な食料 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	410	15.2
1 すべての子どもに保障するべき	2079	77.1
2 すべての大人に保障するべき	1368	50.7
2 家族と外食 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1747	64.8
1 すべての子どもに保障するべき	751	27.8
2 すべての大人に保障するべき	529	19.6
3 友人と外食 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1851	68.6
1 すべての子どもに保障するべき	608	22.5
2 すべての大人に保障するべき	533	19.8
4 必要な服 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	559	20.7
1 すべての子どもに保障するべき	1927	71.4
2 すべての大人に保障するべき	1307	48.5
5 住むところ コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	422	15.6
1 すべての子どもに保障するべき	2043	75.8
2 すべての大人に保障するべき	1571	58.2
6 歯医者、病院に行く コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	497	18.4
1 すべての子どもに保障するべき	1979	73.4
2 すべての大人に保障するべき	1518	56.3

7 スマホ、携帯電話をもつ コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1532	56.8
1 すべての子どもに保障すべき	707	26.2
2 すべての人々に保障すべき	924	34.3
8 旅行へいく コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1897	70.3
1 すべての子どもに保障すべき	584	21.7
2 すべての人々に保障すべき	517	19.2
9 スポーツをする コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1654	61.3
1 すべての子どもに保障すべき	885	32.8
2 すべての人々に保障すべき	500	18.5
10 習い事にかよう コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1886	69.9
1 すべての子どもに保障すべき	670	24.8
2 すべての人々に保障すべき	302	11.2
11 自分の誕生日にプレゼントをもらう コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1755	65.1
1 すべての子どもに保障すべき	942	34.9
2 すべての人々に保障すべき	0	0.0
12 塾で勉強 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	2039	75.6
1 すべての子どもに保障すべき	658	24.4
2 すべての人々に保障すべき	0	0.0
13 高校への進学 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	915	33.9
1 すべての子どもに保障すべき	1613	59.8
2 すべての人々に保障すべき	532	19.7
14 大学への進学 コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1613	59.8
1 すべての子どもに保障すべき	927	34.4
2 すべての人々に保障すべき	408	15.1
15 就職すること コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	874	32.4
1 すべての子どもに保障すべき	1178	43.7
2 すべての人々に保障すべき	1350	50.1
16 冠婚葬祭に出席すること コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1805	66.9
1 すべての子どもに保障すべき	609	22.6
2 すべての人々に保障すべき	664	24.6
17 恋人と交際すること コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1804	66.9
1 すべての子どもに保障すべき	577	21.4
2 すべての人々に保障すべき	651	24.1
18 結婚すること コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1893	70.2
1 すべての子どもに保障すべき	447	16.6

2 すべての大人に保障すべき	605	22.4
----------------	-----	------

19 子どもをもつこと コード	度数	パーセント
0 なくてもよい	1931	71.6
1 すべての子どもに保障すべき	385	14.3
2 すべての大人に保障すべき	582	21.6

問 20 あなた自身に、以下のことはあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

1 自分はベジタリアン、ビーガンだ コード	度数	パーセント
1 あてはまらない	2092	77.6
2 ややあてはまらない	359	13.3
3 ややあてはまる	198	7.3
4 あてはまる	48	1.8
合計	2697	100.0

2 生活保護は、国民の権利なので、必要になったらもらうつもりだ コード	度数	パーセント
1 あてはまらない	663	24.6
2 ややあてはまらない	556	20.6
3 ややあてはまる	858	31.8
4 あてはまる	620	23.0
合計	2697	100.0

3 自分の恋愛対象は、異性だけだ コード	度数	パーセント
1 あてはまらない	293	10.9
2 ややあてはまらない	258	9.6
3 ややあてはまる	413	15.3
4 あてはまる	1733	64.3
合計	2697	100.0

4 自分は性関係に関心がない（アセクシュアルだ） コード	度数	パーセント
1 あてはまらない	1423	52.8
2 ややあてはまらない	699	25.9
3 ややあてはまる	387	14.3
4 あてはまる	188	7.0
合計	2697	100.0

5 自分は恋愛関係に関心がない（アロマンティックだ） コード	度数	パーセント
1 あてはまらない	1360	50.4
2 ややあてはまらない	776	28.8
3 ややあてはまる	398	14.8
4 あてはまる	163	6.0
合計	2697	100.0

問 21 戦争と平和について、(経験がなくても一般に) どのように思いますか。(それぞれひとつずつ)

1 日本は平和のために、軍勢力を強化していくべきだ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	580	21.5
2 ややそう思わない	821	30.4
3 ややそう思う	930	34.5
4 そう思う	366	13.6
合計	2697	100.0

2 ときには、やむをえず戦争することも必要だ コード	度数	パーセント
1 そう思わない	1168	43.3
2 ややそう思わない	746	27.7
3 ややそう思う	582	21.6
4 そう思う	201	7.5
合計	2697	100.0

3 第二次世界大戦で日本が「被害」をうけたことを、若い世代に継承するべきだ

コード	度数	パーセント
1 そう思わない	309	11.5
2 ややそう思わない	450	16.7
3 ややそう思う	979	36.3
4 そう思う	959	35.6
合計	2697	100.0

4 第二次世界大戦で日本が「加害者」となったことを、若い世代に継承するべきだ

コード	度数	パーセント
1 そう思わない	326	12.1
2 ややそう思わない	474	17.6
3 ややそう思う	1027	38.1
4 そう思う	870	32.3
合計	2697	100.0

問 22 あなたにとって以下の言葉のイメージは、一言でいうとどのようなものでしょうか。(言葉で、それぞれ 10 文字まで)

1 政府や自治体の政策
(結果は省略)

2 不平等
(結果は省略)

3 福祉
(結果は省略)

4 戦争
(結果は省略)

問 23 (就職、結婚、出産、病気など) これまであなたの人生がおおきく変わるような「転機」として、いちばんのことはなにでしたか。「いつごろ (～歳など)」「エピソード」「なにが変わったか」を、できるだけ具体的に教えてください。(言葉で、それぞれ 10 文字まで)

1 いつごろ
(結果は省略)

2 エピソード
(結果は省略)

3 なにが変わったか
(結果は省略)

問 24 現在の婚姻状態をお答えください。(事実婚ふくむ)

コード	度数	パーセント
1 未婚 (結婚したことない)	1110	41.2
2 既婚 (結婚している)	1370	50.8
3 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない	172	6.4
4 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない	45	1.7
合計	2697	100.0

問 25 家族にかんする以下の人が何人いますか。(事実婚ふくむ) (それぞれひとつずつ)

1 同居している人 (自分ふくむ) (一人暮らしは 1 人)

コード	度数	パーセント
0 0 人	0	0.0
1 1 人	833	30.9
2 2 人	664	24.6
3 3 人	603	22.4
4 4 人	417	15.5
5 5 人	131	4.9
6 6 人	29	1.1
7 7 人	13	0.5
8 8 人	6	0.2
9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	1	0.0
合計	2697	100.0

2 これまでの同棲相手

コード	度数	パーセント
0 0 人	1890	70.1
1 1 人	613	22.7
2 2 人	107	4.0
3 3 人	48	1.8
4 4 人	16	0.6
5 5 人	11	0.4
6 6 人	3	0.1
7 7 人	2	0.1
8 8 人	2	0.1
9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	5	0.2
合計	2697	100.0

3 これまでの結婚相手（未婚は0人）

コード	度数	パーセント
0 0 人	1110	41.2
1 1 人	1491	55.3
2 2 人	85	3.2
3 3 人	9	0.3
4 4 人	1	0.0
5 5 人	1	0.0
6 6 人	0	0.0
7 7 人	0	0.0
8 8 人	0	0.0
9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	0	0.0
合計	2697	100.0

4 これまでの離婚相手

コード	度数	パーセント
0 0 人	2429	90.1
1 1 人	245	9.1
2 2 人	20	0.7
3 3 人	3	0.1
4 4 人	0	0.0
5 5 人	0	0.0
6 6 人	0	0.0
7 7 人	0	0.0
8 8 人	0	0.0
9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	0	0.0
合計	2697	100.0

5 これまでの死別相手

コード	度数	パーセント
0 0 人	2631	97.6
1 1 人	63	2.3
2 2 人	2	0.1
3 3 人	0	0.0
4 4 人	0	0.0
5 5 人	1	0.0
6 6 人	0	0.0
7 7 人	0	0.0
8 8 人	0	0.0
9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	0	0.0
合計	2697	100.0

6 自分の子（連れ子、養子のぞく）

コード	度数	パーセント
0 0 人	1591	59.0
1 1 人	366	13.6
2 2 人	543	20.1
3 3 人	170	6.3
4 4 人	16	0.6
5 5 人	8	0.3
6 6 人	1	0.0
7 7 人	2	0.1
8 8 人	0	0.0

9 9 人	0	0.0
10 10 人以上	0	0.0
合計	2697	100.0

問 26 「15 歳から最初の結婚（事実婚ふくむ）」（未婚なら現在）まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。（結婚相手ふくむ）（それぞれひとつずつ）

1 恋人として交際した人		
コード	度数	パーセント
0 0 人	542	20.1
1 1 人	518	19.2
2 2 人	442	16.4
3 3 人	498	18.5
4 4 人	168	6.2
5 5 人	222	8.2
6 6 人	58	2.2
7 7 人	48	1.8
8 8 人	27	1.0
9 9 人	9	0.3
10 10 人以上	165	6.1
合計	2697	100.0

2 デートした人（交際まえふくむ）		
コード	度数	パーセント
0 0 人	500	18.5
1 1 人	392	14.5
2 2 人	363	13.5
3 3 人	383	14.2
4 4 人	175	6.5
5 5 人	252	9.3
6 6 人	85	3.2
7 7 人	52	1.9
8 8 人	49	1.8
9 9 人	9	0.3
10 10 人以上	437	16.2
合計	2697	100.0

3 キスした人		
コード	度数	パーセント
0 0 人	560	20.8
1 1 人	484	17.9
2 2 人	380	14.1
3 3 人	388	14.4
4 4 人	154	5.7
5 5 人	197	7.3
6 6 人	71	2.6
7 7 人	39	1.4
8 8 人	46	1.7
9 9 人	14	0.5
10 10 人以上	364	13.5
合計	2697	100.0

4 「あなたから」恋愛感情を告白した人		
コード	度数	パーセント
0 0 人	1065	39.5
1 1 人	635	23.5
2 2 人	418	15.5
3 3 人	256	9.5
4 4 人	76	2.8
5 5 人	101	3.7
6 6 人	26	1.0
7 7 人	18	0.7
8 8 人	15	0.6
9 9 人	4	0.1
10 10 人以上	83	3.1
合計	2697	100.0

5 「あなたに」恋愛感情を告白した人		
コード	度数	パーセント
0 0 人	688	25.5

1 1 人	584	21.7
2 2 人	443	16.4
3 3 人	354	13.1
4 4 人	107	4.0
5 5 人	158	5.9
6 6 人	54	2.0
7 7 人	37	1.4
8 8 人	40	1.5
9 9 人	9	0.3
10 10 人以上	223	8.3
合計	2697	100.0

6 これはチェック用質問で、かならず「9 人」を選んでください		
コード	度数	パーセント
0 0 人	142	5.3
1 1 人	53	2.0
2 2 人	20	0.7
3 3 人	19	0.7
4 4 人	2	0.1
5 5 人	4	0.1
6 6 人	1	0.0
7 7 人	2	0.1
8 8 人	4	0.1
9 9 人	2430	90.1
10 10 人以上	20	0.7
合計	2697	100.0

7 性関係をもった人（性産業のぞく）		
コード	度数	パーセント
0 0 人	596	22.1
1 1 人	605	22.4
2 2 人	368	13.6
3 3 人	345	12.8
4 4 人	137	5.1
5 5 人	173	6.4
6 6 人	66	2.4
7 7 人	41	1.5
8 8 人	39	1.4
9 9 人	10	0.4
10 10 人以上	317	11.8
合計	2697	100.0

問 27 これまで通った学校は、どれがもっとも近いですか（中退や通学中ふくむ）

1 自分		
コード	度数	パーセント
1 中学のみ	83	3.1
2 中学、（高校行かずに）専門学校	16	0.6
3 中学、高校	588	21.8
4 中学、高校、専門学校	307	11.4
5 中学、高校、短大	257	9.5
6 中学、5 年制の高等専門学校	28	1.0
7 中学、高校（または 5 年制の高等専門学校）、大学	950	35.2
8 中学、高校（または 5 年制の高等専門学校）、大学、大学院	468	17.4
合計	2697	100.0

2 実の父親		
コード	度数	パーセント
1 中学のみ	496	18.4
2 中学、（高校行かずに）専門学校	67	2.5
3 中学、高校	812	30.1
4 中学、高校、専門学校	154	5.7
5 中学、高校、短大	143	5.3
6 中学、5 年制の高等専門学校	44	1.6
7 中学、高校（または 5 年制の高等専門学校）、大学	706	26.2
8 中学、高校（または 5 年制の高等専門学校）、大学、大学院	275	10.2
合計	2697	100.0

3 実の母親		
コード	度数	パーセント

1 中学のみ	423	15.7
2 中学、(高校行かずに) 専門学校	84	3.1
3 中学、高校	953	35.3
4 中学、高校、専門学校	223	8.3
5 中学、高校、短大	403	14.9
6 中学、5年制の高等専門学校	48	1.8
7 中学、高校 (または5年制の高等専門学校)、大学	379	14.1
8 中学、高校 (または5年制の高等専門学校)、大学、大学院	184	6.8
合計	2697	100.0

問 28 これまで、主な仕事の働き方をお答えください。(休職中ならもとの働き方) (それぞれひとつずつ)

1 最初の仕事		
コード	度数	パーセント
1 正規雇用 (社員・公務員・職員・役員)	1990	73.8
2 非正規雇用 (派遣・契約・嘱託・パート・バイト・臨時・内職)	512	19.0
3 自営 (自営業主・自由業主・フリー・家族従業員)	91	3.4
4 仕事してない (したことない)	104	3.9
合計	2697	100.0

2 現在		
コード	度数	パーセント
1 正規雇用 (社員・公務員・職員・役員)	1192	44.2
2 非正規雇用 (派遣・契約・嘱託・パート・バイト・臨時・内職)	633	23.5
3 自営 (自営業主・自由業主・フリー・家族従業員)	223	8.3
4 仕事してない (したことない)	649	24.1
合計	2697	100.0

問 29 現在の収入や貯金は、だいたいどのくらいですか。(それぞれひとつずつ)

1 「個人」の収入 (税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ)		
コード	度数	パーセント
1 ほぼゼロ	551	20.4
2 50 万円くらい	268	9.9
3 100 万円くらい	368	13.6
4 200 万円くらい	284	10.5
5 300 万円くらい	306	11.3
6 400 万円くらい	260	9.6
7 500 万円くらい	190	7.0
8 600 万円くらい	142	5.3
9 700 万円くらい	92	3.4
10 800 万円くらい	70	2.6
11 900 万円くらい	37	1.4
12 1000 万円くらい	38	1.4
13 1100・1200 万円くらい	25	0.9
14 1300・1400 万円くらい	14	0.5
15 1500 万円以上	52	1.9
合計	2697	100.0

2 個人の収入をふくむ「家庭」の収入 (税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ)		
コード	度数	パーセント
1 ほぼゼロ	283	10.5
2 50 万円くらい	167	6.2
3 100 万円くらい	187	6.9
4 200 万円くらい	212	7.9
5 300 万円くらい	280	10.4
6 400 万円くらい	268	9.9
7 500 万円くらい	274	10.2
8 600 万円くらい	214	7.9
9 700 万円くらい	186	6.9
10 800 万円くらい	147	5.5
11 900 万円くらい	90	3.3
12 1000 万円くらい	111	4.1
13 1100・1200 万円くらい	87	3.2
14 1300・1400 万円くらい	58	2.2
15 1500 万円以上	133	4.9
合計	2697	100.0

3 家庭の「貯金」(株、債権などの資産ふくむ)

コード	度数	パーセント
1 ほぼゼロ	496	18.4
2 50 万円くらい	245	9.1
3 100 万円くらい	250	9.3
4 200 万円くらい	195	7.2
5 300 万円くらい	184	6.8
6 400 万円くらい	90	3.3
7 500 万円くらい	202	7.5
8 600 万円くらい	67	2.5
9 700 万円くらい	60	2.2
10 800 万円くらい	39	1.4
11 900 万円くらい	24	0.9
12 1000 万円くらい	167	6.2
13 1100・1200 万円くらい	58	2.2
14 1300・1400 万円くらい	39	1.4
15 1500 万円以上	581	21.5
合計	2697	100.0

問 30 あなたが「15 歳くらい（中学卒業）」のころ、恋愛、結婚、出産、就職などについて、「もし経験するなら何歳くらいがよい」と思っていましたか。もっとも近い年齢をえらんでください。（それぞれひとつずつ）

コード	度数	パーセント
15 15 歳	650	24.1
17.5 17・18 歳	791	29.3
20 20 歳	483	17.9
22.5 22・23 歳	182	6.7
25 25 歳	104	3.9
27.5 27・28 歳	35	1.3
30 30 歳	22	0.8
32.5 32・33 歳	13	0.5
35 35 歳	8	0.3
40 40 歳	5	0.2
45 45 歳	0	0.0
50 50 歳以上	0	0.0
88 経験するつもりなかった	404	15.0
合計	2000	100.0

コード	度数	パーセント
15 15 歳	213	7.9
17.5 17・18 歳	731	27.1
20 20 歳	740	27.4
22.5 22・23 歳	329	12.2
25 25 歳	140	5.2
27.5 27・28 歳	57	2.1
30 30 歳	30	1.1
32.5 32・33 歳	17	0.6
35 35 歳	9	0.3
40 40 歳	4	0.1
45 45 歳	0	0.0
50 50 歳以上	0	0.0
88 経験するつもりなかった	427	15.8
合計	2697	100.0

コード	度数	パーセント
15 15 歳	37	1.4
17.5 17・18 歳	482	17.9
20 20 歳	465	17.2
22.5 22・23 歳	1228	45.5
25 25 歳	125	4.6
27.5 27・28 歳	26	1.0
30 30 歳	13	0.5
32.5 32・33 歳	8	0.3
35 35 歳	1	0.0
40 40 歳	2	0.1
45 45 歳	0	0.0
50 50 歳以上	0	0.0

88	経験するつもりなかった	310	11.5
合計		2697	100.0

4 最初の結婚 コード	度数	パーセント
15 15 歳	29	1.1
17.5 17・18 歳	35	1.3
20 20 歳	106	3.9
22.5 22・23 歳	302	11.2
25 25 歳	596	22.1
27.5 27・28 歳	522	19.4
30 30 歳	302	11.2
32.5 32・33 歳	85	3.2
35 35 歳	47	1.7
40 40 歳	20	0.7
45 45 歳	6	0.2
50 50 歳以上	1	0.0
88 経験するつもりなかった	646	24.0
合計	2697	100.0

5 最初の子ども コード	度数	パーセント
15 15 歳	28	1.0
17.5 17・18 歳	31	1.1
20 20 歳	77	2.9
22.5 22・23 歳	169	6.3
25 25 歳	348	12.9
27.5 27・28 歳	547	20.3
30 30 歳	369	13.7
32.5 32・33 歳	202	7.5
35 35 歳	86	3.2
40 40 歳	21	0.8
45 45 歳	6	0.2
50 50 歳以上	1	0.0
88 経験するつもりなかった	812	30.1
合計	2697	100.0

6 最初に家をかう コード	度数	パーセント
15 15 歳	28	1.0
17.5 17・18 歳	16	0.6
20 20 歳	46	1.7
22.5 22・23 歳	60	2.2
25 25 歳	121	4.5
27.5 27・28 歳	184	6.8
30 30 歳	446	16.5
32.5 32・33 歳	231	8.6
35 35 歳	346	12.8
40 40 歳	171	6.3
45 45 歳	39	1.4
50 50 歳以上	27	1.0
88 経験するつもりなかった	982	36.4
合計	2697	100.0

問 31 恋愛（結婚相手ふくむ）、結婚（事実婚ふくむ）、出産、就職について、「15 歳以降」で以下のことがあったのは、何歳のときですか。（それぞれひとつずつ）

1 最初の恋人（14 歳以前から交際も 15 歳）	
平均値（～歳）	19.10
欠損値	542

2 最初の性関係（14 歳までの場合も 15 歳、性産業のぞく）	
平均値（～歳）	20.55
欠損値	566

3 最初の就職	
平均値（～歳）	21.33
欠損値	104

4 最初に家をかう

平均値（～歳）	31.67
欠損値	1456
5 最初の同棲 平均値（～歳）	25.01
欠損値	1890
6 最初の結婚 平均値（～歳）	27.45
欠損値	1110
7 最初の離婚、死別 平均値（～歳）	34.92
欠損値	2365
8 2人目の結婚 平均値（～歳）	34.91
欠損値	2601
9 2人目の離婚、死別 平均値（～歳）	33.37
欠損値	2670
10 最初の子ども 平均値（～歳）	28.57
欠損値	1591
11 2人目の子ども 平均値（～歳）	30.80
欠損値	1957
12 3人目の子ども 平均値（～歳）	32.51
欠損値	2500

問 32 では、「15 歳から 34 歳まで」（33 歳以下なら現在まで）の各年齢で、以下の相手はいましたか（性産業のぞく）。（各年齢でそれぞれいくつでも）
（結果は省略）

問 33 「15 歳から 50 歳まで」（49 歳以下なら現在まで）、恋愛（結婚相手ふくむ）や結婚（事実婚ふくむ）について、各年齢でどれがもっとも近いでしょうか。同じ年に重なる場合、「恋人いない」より「恋人いる」を、それより「同棲」を、それより「結婚している」を優先させてください。（各年齢でそれぞれひとつずつ）
（結果は省略）

問 34 このアンケートに関連するインタビュー調査を実施する際、ご案内をお送りしてもよろしいでしょうか。

コード	度数	パーセント
1 はい	1289	47.8
2 いいえ、送らないでください	1408	52.2
合計	2697	100.0

資料 C フィールド調査ガイド、インタビューガイド

フィールド調査ガイド

準備		
なにを	仮説	・ A ほど～なため B (主な従属変数), B ほど～なため C
	持参	☐ このガイド, ☐ 筆記用具, ☐ カメラ (スマホ可)
	許可	☐ 発表形式を伝えた, ☐ 内容の使用許可
どこで	フィールドの条件	☐ 満たす→B の事例で学外, 吉祥寺以外, この授業でしかいけない, 複数回訪問できる, 必然性がある, 本物が優先
実施		
いつ	日時	() 月 () 日 () () : () ~ () : () (原則 2 時間以上)
どこで	フィールド ID	フィールド 1・2 →1 つはコミュニティ, 1 つは当事者
	フィールド	
	住所 (～市)	
だれが	参加者	
だれに	対象者	
どう	方法	☐ 参与観察 (コミュニケーションあり), ☐ 非参与観察, ☐ インタビュー (可能なら)
なにを	概要 (非参与観察)	(いつ, だれが, どこで, 広さ, 人数, 内訳, おもな登場人物など客観的情報, できるだけ数字で)
	時系列 (参与観察)	○ : ○○～ (箇条書きでエピソード)
	インタビュー	Q : ～, A : ～
	イラスト	
	写真 (横長)	☐ 外観, ☐ 全員を含む風景 (必要なら ☐ 内部, ☐ 人物)
終了後		
	発見 (箇条書き)	(予想との違い, 知らなかったこと)
	感想	(雰囲気, 困難, 反省点, 疑問)
	仮説と	一致した・しなかった・分からなかった

インタビューガイド

準備		
なにを	仮説	・A ほど B, B ほど C
	持参	☐ このガイド, ☐ フィールドノート, ☐ 筆記用具, ☐ 録音機材 (レコーダ, スマホ可), ☐ カメラ (スマホ可)
	許可	☐ 発表形式を伝えた, ☐ 内容の使用許可, ☐ 写真の使用許可, ☐ 録音許可
実施		
いつ	日時, 天気	() 月 () 日 () (): () ~ () : () 天気 ()
だれに	対象者	仮名 (A・B・C・D・E) さん
	条件	30 代以上, B が該当 ()
	属性	男性・女性, () 歳代, 教育= (中卒・高卒・専門学校卒・短大卒・大卒・大学院卒), 職業= (), 未婚・既婚, 子= () 人
	担当者との関係	家族親族・知人・～の紹介・その他 () 旧知・旧知でない
だれが	担当者	
どこで	場所	(カフェなど)
どう	方法	半構造化インタビュー
なにを	①実態 (エピソード)	・B の成功と失敗エピソード (いつ, どこで, 回数, 支出, こだわりなど) =
	②原因 (きっかけ)	・B のきっかけ= ・アンケートで A ほど B だったが, 個人的エピソードあるか=
	③結果 (変化)	・B の結果のよい変化, 悪い変化= ・アンケートで A ほど B だったが, 個人的エピソードあるか=
	④B とは一言で	
	⑤大学生へアドバイス	
どう	チェックリスト	☐ 笑顔, ☐ 名前によぶ, ☐ 発言を繰り返す, ☐ さすが, ☐ 知らなかった, ☐ すごい, ☐ 素敵ですね, ☐ せっかくなので, ☐ そうなんですね ☐ 一般論でなく個人エピソードをきく, ☐ 感情をきく (嬉しかった・悲しかった, 幸せ・不幸, 感動), ☐ その他 (ディテール, 変化, こだわり, アドバイスなど), ☐ おすすめ表現 (取材させてもらう, 変な話ですが)
終了後		

なにを	録音，写真 (横長)	☐ 録音した， ☐ 写真とった（ななめ後ろから3枚ほど） 
なにを	発見（箇条書き）	（予想との違い）
	仮説と	仮説 1＝一致・不一致・不明，仮説 2＝一致・不一致・不明
	感想	（雰囲気，困難，反省点，疑問など）
	データ化	☐ このガイドを清書， ☐ スクリプトを作成した， ☐ 表にする

資料 D 調査票

調査票は事前調査と本調査からなる。事前調査では説明・同意書（インフォームドコンセント）のあと同意するかを質問し、同意した人のみ問 1～3 まで質問した。本調査では残りの質問をした。

事前調査

持続可能な社会についてのアンケート

説明・同意書（インフォームドコンセント）

・アンケートの目的は？

このアンケートは成蹊大学社会調査士課程室によって、学術目的で実施されます。持続可能で多様性のある社会の可能性を探求するために、多くの方がたの多様な生活状況を調べています。

・回答時間は？

10分～15分ほどです。

・アンケート対象者は？

20歳代から60歳代までの全国のモニター会員です。年齢、性別、地域がバランスよくるように依頼しています。

・私のプライバシー保護は？

データは個人情報保護法に基づき厳重に管理され、第三者がアクセスすることは決してありません。みなさんの個人情報はデータから削除され匿名化された形で納品されますので、「だれがどのように答えたのか」は絶対に分かりません。

・分析結果はどう使用される？

学術、教育目的のみで使用され、論文などの形で発信されます。今後の学術利用のために、匿名化されたままデータアーカイブ（データの図書館）に寄贈されることがあります。

・参加するには？

参加に同意する場合は、自由意志に基づき応募ください。不参加による不利益は一切ありません。アンケート中に健康、結婚、恋愛、収入、これまでの経験などを、詳しく質問することがあります。いつでも回答を途中で中止でき、それによる不利益は一切なく、それまでの回答は㈱クロス・マーケティングに送付されません。回答送付後に参加への同意を撤回したい場合には、問い合わせフォームで㈱クロス・マーケティングに依頼すれば、回答がデータから削除され、それによる不利益は一切ありません。

・問い合わせ先は？

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学社会調査士課程室

E-mail: chousa@fh.seikei.ac.jp

=====

調査への同意

=====

問0 上記の説明・同意書(インフォームドコンセント)をよくお読みいただき、本件趣旨にご同意いただける方は、ご回答をお願いいたします。

- | |
|---------|
| 1 同意する |
| 2 同意しない |

=====

あなたについて

=====

問1 現在の性別はどちらが近いですか。

- | |
|------|
| 0 女性 |
| 1 男性 |

問2 年齢をお知らせください（半角数字）。

（選択肢）1 歳ごと年齢

問3 住まいをお知らせください。

（選択肢）都道府県

本調査

社会の持続可能性について

=====

問4 国連の持続可能な開発目標（SDGs）のうち、日本社会にとって大切な 8 個（全体の半分）は、どれだと思いますか。（必ず 8 個選択）

	大切な 8 個
貧困	1
飢餓	2
健康	3
教育	4
男女平等	5
産業と技術革新	6
不平等	7
水とトイレ	8
エネルギー	9
経済成長	10
まちづくり	11
消費と生産	12
気候変動	13
海の生き物	14
陸の生き物	15
平和	16

問5 以下の意見について、（経験がなくても一般に）どのように思いますか。（それぞれひとつずつ）

	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
日本は、持続可能（サステナブル）な社会をめざすべきだ	4	3	2	1
人は努力すれば、むくわれると思う	4	3	2	1
困っている人がいたら、たすけるべきだ	4	3	2	1
人びとのあいだの不平等は、へっていくべきだ	4	3	2	1
貧しい人は、へっていくべきだ	4	3	2	1
人は、できるだけ恋愛したほうがよい	4	3	2	1
人は、できるだけ結婚したほうがよい	4	3	2	1
人は、できるだけ子どもをもったほうがよい	4	3	2	1
結婚するなら、そのまえの恋愛が必要だ	4	3	2	1
子どもをもつなら、そのまえの結婚が必要だ	4	3	2	1

問6 以下の意見について、あなたの考えはどちらに近いですか。（それぞれひとつずつ）

	世の中の責任・平等に豊か・平等に幸せ・リベラル	本人の責任・よりお金もち・より幸せ・保守的
--	-------------------------	-----------------------

人が豊かだったり貧しかったりするの、世の中の責任 (1) か、本人の責任 (4) か	1	2	3	4
人びとは平等に豊かになるべき (1) か、がんばった人はそうでない人よりお金もちになるべき (4) か	1	2	3	4
人びとは平等に幸せになるべき (1) か、がんばった人はそうでない人より幸せになるべき (4) か	1	2	3	4
これはチェック用質問で、かならず「より幸せ (4)」を選んでください	1	2	3	4
政治は、リベラルに多様性を重視するべき (1) か、保守的に伝統を重視するべき (4) か	1	2	3	4

(備考) 回答画面では数値が反転

=====

あなたの健康や美容について

=====

問7 ふだん、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしますか。(それぞれひとつずつ)

	毎日	週 6 日	...	週 1 日	それ以下
マイバッグをもちあるく	7	6	...	1	0
マイボトルをもちあるく	7	6	...	1	0
徒歩、自転車、公共交通機関で移動する	7	6	...	1	0
料理する	7	6	...	1	0
外食する	7	6	...	1	0
朝食	7	6	...	1	0
昼食 (ランチ)	7	6	...	1	0
夕食	7	6	...	1	0
三食以外の間食	7	6	...	1	0
米、パン、麺	7	6	...	1	0
肉	7	6	...	1	0
魚	7	6	...	1	0
野菜	7	6	...	1	0
きのこ	7	6	...	1	0
海藻	7	6	...	1	0
豆腐、納豆など豆類	7	6	...	1	0
乳製品 (牛乳・チーズなど)	7	6	...	1	0
フルーツ	7	6	...	1	0

問8 では「15 歳くらい (中学卒業)」のころ、以下を週に何日くらいしたり、食べたりしましたか。(それぞれひとつずつ)

	毎日	週 6 日	...	週 1 日	それ以下
料理する	7	6	...	1	0
外食する	7	6	...	1	0
朝食	7	6	...	1	0
昼食 (ランチ)	7	6	...	1	0
夕食	7	6	...	1	0
三食以外の間食	7	6	...	1	0

問 9 現在の身長、最高血圧は何センチ、mmHg くらいですか。(それぞれひとつずつ)

	125 以下	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180 以上
身長	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180
最 高 血 圧	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180

問 10 体重は何キロくらいですか。(それぞれひとつずつ)

	40 以 下	45	50	55	60	65	70	75	80	85 以 上
18 歳時	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85
現在	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85

問 11 以下のことはどれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

	不健康・ ストレス ある・不 幸・自信 ない	中間			健康・ス トレスな い・幸 せ・自信 ある
現在の健康状態 (5 が健康、1 が不健康)	1	2	3	4	5
現在のストレス (5 がストレスない、1 がストレスある)	1	2	3	4	5
10 歳時の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)	1	2	3	4	5
15 歳時の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)	1	2	3	4	5
現在の幸福感 (5 が幸せ、1 が不幸)	1	2	3	4	5
15 歳時の自信 (5 がある、1 がない)	1	2	3	4	5
現在の自信 (5 がある、1 がない)	1	2	3	4	5

問 12 かりに日本の社会全体を、「ルックス (顔)」で以下の 5 のグループに分けるとすれば、自分はどこに入ると思えますか。(それぞれひとつずつ)

	もっともハン サム・美人な 20%	そのつぎの 20%	中間の 20%	そのつぎの 20%	もっともハン サム・美人で ない 20%
15 歳のころ	5	4	3	2	1
現在	5	4	3	2	1

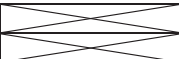
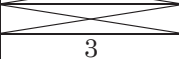
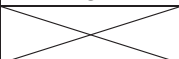
=====

これまでの暮らしについて

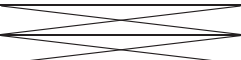
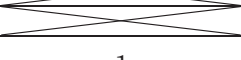
=====

問 13 「15 歳くらい」のころ、以下のことを経験しましたか。(それぞれひとつずつ)

	毎月以上	ほぼ毎年	数年に一度	ほぼない
家族で外食	3	2	1	0
家族でショッピング	3	2	1	0
家族でテーマパーク、遊園地	3	2	1	0
家族で「国内」旅行	3	2	1	0
家族で「海外」旅行	3	2	1	0
家族でお墓まいり	3	2	1	0
家族で正月におせち料理		2	1	0

家族で夏にプール、海		2	1	0
家族でクリスマスにケーキ		2	1	0
こづかいをもらう	3	2	1	0
習い事にかよう	3	2	1	0
塾で勉強	3	2	1	0
(授業以外で) スポーツをする	3	2	1	0
自分の本をかってもらう	3	2	1	0
自分の誕生日にプレゼントをもらう		2	1	0
正月にお年玉をもらう		2	1	0
クリスマスにプレゼントをもらう		2	1	0

問 1 4 「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、お金が不足したため、以下を経験したことがありますか。(それぞれいくつでも)

	子どものころから 18 歳までに経験	18 歳からこれま でに経験	経験ない
外食をあきらめる	2	1	0
ショッピングをあきらめる	2	1	0
旅行をあきらめる	2	1	0
テーマパーク、遊園地をあきらめる	2	1	0
習い事をあきらめる	2	1	0
部活、課外活動をあきらめる	2		0
塾をあきらめる	2		0
(進学、留学、資格など) 勉強をあきらめる	2	1	0
引っ越しをあきらめる	2	1	0
歯医者、病院にいけない	2	1	0
必要な食料をかえない	2	1	0
必要な服をかえない	2	1	0
家の家賃、ローンをはらえない	2	1	0
水道、ガス、電気代をはらえない (1 つでも)	2	1	0
デートをあきらめる	2	1	0
恋人との交際をあきらめる	2	1	0
結婚をあきらめる	2	1	0
出産をあきらめる	2	1	0

問 1 5 では、「子どものころから 18 歳まで」と、「18 歳からこれまで」に、以下を経験したことがありますか。(それぞれいくつでも)

	子どものころから 18 歳未満に経験	18 歳からこれま でに経験	経験ない
募金をする	2	1	0
(学校、職場以外で) ボランティア	2	1	0
けが、病気で入院する	2	1	0
メンタルクリニックを受診する	2	1	0
不登校、引きこもり	2	1	0
学校、職場でいじめをうける	2	1	0
親が離婚、別居	2	1	0
(子ども食堂、フードバンクなどで) 無料の食べものをも	2	1	0

らう			
家族、恋人から虐待や DV を うける	2	1	0
無料の塾へいく	2		0
学校を中退する	2		0
児童養護施設でくらす	2		0
働きたいが無職だった		1	0
行政から借金、借り入れ		1	0
消費者金融から借金		1	0
自己破産する		1	0
生活保護		1	0
ホームレスになる		1	0
民事事件で訴えられた		1	0
刑事事件の被害者となった		1	0

問 1 6 あなたの家計は、以下の「経済的な豊かさ」のグループのうち、どれにあてはまりますか。
(それぞれひとつずつ)

	もっとも豊 かな 20%	そのつぎの 20%	中間の 20%	そのつぎの 20%	もっとも豊 かでない 20%
10 歳時(実家の状況)	5	4	3	2	1
15 歳時(実家の状況)	5	4	3	2	1
現在	5	4	3	2	1

問 1 7 では、あなたの家計は、以下のグループなら、どれにあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

	富裕層	中間	貧困層
10 歳時(実家の状況)	3	2	1
15 歳時(実家の状況)	3	2	1
現在	3	2	1

=====

あなたの考えについて

=====

問 1 8 (一般に) 恋愛、結婚には、それぞれなにがぜったい必要だと思いますか。(それぞれいくつでも)

	恋愛にぜったい必 要	結婚にぜったい必 要	なくてもよい
恋愛感情がある	1	2	0
告白(プロポーズ)する、 される	1	2	0
定期的にデートする	1	2	0
定期的に「愛してる」とい う、いわれる	1	2	0
定期的にキスする	1	2	0
定期的に性関係がある	1	2	0
いっしょに住む	1	2	0
結婚が前提	1		0
子どもをもつことが前提	1	2	0
男女の組合せ	1	2	0

問 1 9 (一般に) すべての(18歳未満の)子ども、(18歳以上の)大人にたいして、本人が希望するなら、国はなにを保障するべきだと思いますか。(それぞれいくつでも)

	すべての子どもに 保障するべき	すべての大人に保 障するべき	なくてもよい
--	--------------------	-------------------	--------

必要な食料	1	2	0
家族と外食	1	2	0
友人と外食	1	2	0
必要な服	1	2	0
住むところ	1	2	0
歯医者、病院に行く	1	2	0
スマホ、携帯電話をもつ	1	2	0
旅行へいく	1	2	0
スポーツをする	1	2	0
習い事にかよう	1	2	0
自分の誕生日にプレゼントをもらう	1		0
塾で勉強	1		0
高校への進学	1		0
大学への進学	1		0
就職すること	1	2	0
冠婚葬祭に出席すること	1	2	0
恋人と交際すること	1	2	0
結婚すること	1	2	0
子どもをもつこと	1	2	0

問 2 0 あなた自身に、以下のことはあてはまりますか。(それぞれひとつずつ)

	あてはまる	ややあてはまる	ややあてはまらない	あてはまらない
自分はベジタリアン、ビーガンだ	4	3	2	1
生活保護は、国民の権利なので、必要になったらもらうつもりだ	4	3	2	1
自分の恋愛対象は、異性だけだ	4	3	2	1
自分は性関係に関心がない（アセクシュアルだ）	4	3	2	1
自分は恋愛関係に関心がない（アロマンティックだ）	4	3	2	1

問 2 1 戦争と平和について、(経験がなくても一般に) どのように思いますか。(それぞれひとつずつ)

	そう思う	ややそう思う	ややそう思わない	そう思わない
日本は平和のために、軍事力を強化していくべきだ	4	3	2	1
ときには、やむをえず戦争することも必要だ	4	3	2	1
第二次世界大戦で日本が「被害」をうけたことを、若い世代に継承すべきだ	4	3	2	1
第二次世界大戦で日本が「加害者」となったことを、若い世代に継承すべきだ	4	3	2	1

問 2 2 あなたにとって以下の言葉のイメージは、一言でいうとどのようなものでしょうか。(言葉で、それぞれ 10 文字まで)

政府や自治体の政策	
不平等	
福祉	
戦争	

問 2 3 (就職、結婚、出産、病気など) これまであなたの人生がおおきく変わるような「転機」として、いちばんのことはなにでしたか。「いつごろ (～歳など)」「エピソード」「なにが変わったか」を、できるだけ具体的に教えてください。(言葉で、それぞれ 10 文字まで)

いつごろ	
エピソード	
なにが変わったか	

=====

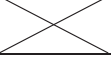
あなたの家族や恋愛について

=====

問 2 4 現在の婚姻状態をお答えください。(事実婚ふくむ)

1 未婚 (結婚したことない)
2 既婚 (結婚している)
3 結婚していたが、離別して、現在結婚相手いない
4 結婚していたが、死別して、現在結婚相手いない

問 2 5 家族にかんする以下の人が何人いますか。(事実婚ふくむ) (それぞれひとつずつ)

	0 人	1 人	2 人	3 人	...	10 人以上
同居している人 (自分ふくむ) (一人暮らしは 1 人)		1	2	3	...	10
これまでの同棲相手	0	1	2	3	...	10
これまでの結婚相手 (未婚は 0 人)	0	1	2	3	...	10
これまでの離婚相手	0	1	2	3	...	10
これまでの死別相手	0	1	2	3	...	10
自分の子 (連れ子、養子のぞく)	0	1	2	3	...	10

問 2 6 「15 歳から最初の結婚 (事実婚ふくむ)」(未婚なら現在) まで、以下のような恋愛の相手が何人くらいいましたか。(結婚相手ふくむ) (それぞれひとつずつ)

	0 人	1 人	2 人	3 人	...	10 人以上
恋人として交際した人	0	1	2	3	...	10
デートした人 (交際まえふくむ)	0	1	2	3	...	10
キスした人	0	1	2	3	...	10
「あなたから」恋愛感情を告白した人	0	1	2	3	...	10
「あなたに」恋愛感情を告白した人	0	1	2	3	...	10
これはチェック用質問で、かならず「9 人」を選んでください	0	1	2	3	...	10
性関係をもった人 (性産業のぞく)	0	1	2	3	...	10

=====

あなたの学校、仕事について

=====

問 2 7 これまで通った学校は、どれがもっとも近いですか (中退や通学中ふくむ)

	自分	実の父親	実の母親
1 中学のみ	1	1	1
2 中学、(高校行かずに) 専門学校	2	2	2
3 中学、高校	3	3	3
4 中学、高校、専門学校	4	4	4

5 中学、高校、短大	5	5	5
6 中学、5年制の高等専門学校	6	6	6
7 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	7	7	7
8 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	8	8	8

問28 これまで、主な仕事の働き方をお答えください。（休職中ならもとの働き方）（それぞれひとつずつ）

	正規雇用（社員・公務員・職員・役員）	非正規雇用（派遣・契約・嘱託・パート・バイト・臨時・内職）	自営（自営業主・自由業主・フリー・家族従業員）	仕事していない（したことない）
最初の仕事	1	2	3	4
現在	1	2	3	4

問29 現在の収入や貯金は、だいたいどのくらいですか。（それぞれひとつずつ）

	ほぼゼロ	50万円くらい	100万円くらい	200万円くらい	300万円くらい	400万円くらい	500万円くらい	600万円くらい	700万円くらい	800万円くらい	900万円くらい	1000万円くらい	1100・1200万円くらい	1300・1400万円くらい	1500万円以上
「個人」の収入（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
個人の収入をふくむ「家庭」の収入（税込みで、年金、株式配当、臨時収入、副収入などふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
家庭の「貯金」（株、債権などの資産ふくむ）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15

=====

あなたの生活をふりかえって

=====

問30 あなたが「15歳くらい（中学卒業）」のころ、恋愛、結婚、出産、就職などについて、「もし経験するのなら何歳くらいがよい」と思っていましたか。もっとも近い年齢をえらんでください。（それぞれひとつずつ）

	15歳	17・18歳	20歳	22・23歳	25歳	27・28歳	30歳	32・33歳	35歳	40歳	45歳	50歳以上	経験するつもりなかった
最初の恋人ができる	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88
最初の性関係（性産業のぞく）	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88

最初の就職	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88
最初の結婚	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88
最初の子ども	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88
最初に家をかう	15	17.5	20	22.5	25	27.5	30	32.5	35	40	45	50	88

問 3 1 恋愛（結婚相手ふくむ）、結婚（事実婚ふくむ）、出産、就職について、「15 歳以降」で以下のことがあったのは、何歳のときですか。（それぞれひとつずつ）

	15 歳	16 歳	...	50 歳以降	未経験
最初の恋人（14 歳以前から交際も 15 歳）	15	16	...	50	88
最初の性関係（14 歳までの場合も 15 歳、性産業のぞく）	15	16	...	50	88
最初の就職	15	16	...	50	88
最初に家をかう	15	16	...	50	88
最初の同棲	15	16	...	50	88
最初の結婚	15	16	...	50	88
最初の離婚、死別	15	16	...	50	88
2 人目の結婚	15	16	...	50	88
2 人目の離婚、死別	15	16	...	50	88
最初の子ども	15	16	...	50	88
2 人目の子ども	15	16	...	50	88
3 人目の子ども	15	16	...	50	88

問 3 2 では、「15 歳から 34 歳まで」（33 歳以下なら現在まで）の各年齢で、以下の相手はいましたか（性産業のぞく）。（各年齢でそれぞれいくつでも）

	デート相手がいた（交際まえふくむ）	性関係の相手がいた	どちらもいなかった
15 歳	1	2	0
16 歳	1	2	0
...	...	...	...
34 歳	1	2	0

問 3 3 「15 歳から 50 歳まで」（49 歳以下なら現在まで）、恋愛（結婚相手ふくむ）や結婚（事実婚ふくむ）について、各年齢でどれがもっとも近いでしょうか。同じ年に重なる場合、「恋人いない」より「恋人いる」を、それより「同棲」を、それより「結婚している」を優先させてください。（各年齢でそれぞれひとつずつ）

	結婚していない（恋人いない）	結婚していない（恋人いる）	同棲	結婚している
15 歳	1	2	3	4
16 歳	1	2	3	4
...	...	...	...	...
50 歳	1	2	3	4

問 3 4 このアンケートに関連するインタビュー調査を実施する際、ご案内をお送りしてもよろしいでしょうか。

1 はい
2 いいえ、送らないでください

回答画面（一部）

Page 2

あなたについて

Q1

現在の性別はどちらが近いですか。

1

☐

女性

2

☐

男性

次へ

0

50

100(%)

改ページ

Page 3

Q2

年齢をお知らせください。(半角数字)

歳

次へ

0

50

100(%)

改ページ

Page 4

Q3

住まいをお知らせください。

▼

次へ

0

50

100(%)

社会の持続可能性について

Q4

国連の持続可能な開発目標(SDGs)のうち、日本社会にとって大切な8個(全体の半分)は、どれだと思いますか。(必ず8つ)

- 1 ☐ 食料
- 2 ☐ 飢餓
- 3 ☐ 健康
- 4 ☐ 教育
- 5 ☐ 男女平等
- 6 ☐ 産業と技術革新
- 7 ☐ 不平等
- 8 ☐ 水とトイレ
- 9 ☐ エネルギー
- 10 ☐ 経済成長
- 11 ☐ まちづくり
- 12 ☐ 消費と生産
- 13 ☐ 気候変動
- 14 ☐ 海の生き物
- 15 ☐ 陸の生き物
- 16 ☐ 平和

次へ

0 50 100(%)

改ページ

Q5

以下の意見について、(経験がなくても一般に)どのように思いますか。
(それぞれひとつずつ)



そう思う
ややそう思う
ややそう思わない
そう思わない

- | | | | | |
|------------------------------|---|---|---|---|
| 1 日本は、持続可能(サステナブル)な社会をめざすべきだ | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2 人は努力すれば、むくわれると思う | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3 困っている人がいたら、たすけるべきだ | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 4 人びとのあいだの不平等は、へっていくべきだ | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5 貧しい人は、へっていくべきだ | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6 人は、できるだけ恋愛したほうがよい | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7 人は、できるだけ結婚したほうがよい | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8 人は、できるだけ子どもをもったほうがよい | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 9 結婚するなら、そのまえの恋愛が必要だ | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 10 子どもをもつなら、そのまえの結婚が必要だ | 4 | 3 | 2 | 1 |



そう思う
ややそう思う
ややそう思わない
そう思わない

次へ

0 50 100(%)

成蹊大学社会調査演習 2024 年度報告書

—2024 年社会階層とライフコース全国調査—

発行日 2025 年 3 月 31 日

監 修 成蹊大学社会調査士課程

編 集 那波 泰輔

発 行 成蹊大学社会調査士課程

〒180-8633 東京都武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

電話 0422-37-3972

印 刷 大和メディアクリエイティブ



成蹊大学